

令和7年度

管路更新(耐震化)事業

入野地区送配水管耐震継手補強等工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市河内臨空団地

入野地区送配水管耐震継手補強等工事 位置図



特記仕様書

(入野地区送配水管耐震継手補強等工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 履行報告
5. 官公庁等への手続き等
6. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等
11. 建設副産物の取り扱いについて
12. 配管従事者の条件等

第2章 工事材料

1. 使用材料

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
2. 仮設備
 - (1) 土留工
3. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土（工事内流用）
 - (2) 購入土（搬入）（新材料）
4. 建設副産物
 - (1) 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地）
 - (2) コンクリート殻（無筋）（搬出）
 - (3) アスファルト殻（搬出）
 - (4) 建設汚泥（搬出）
5. 工事支障物件
 - (1) 地下・地上障害物
 - (2) 試掘調査
6. その他
 - (1) 支給・貸与品
 - (2) 部分使用
 - (3) 工事中の安全確保
 - (4) 施工時期及び施工時間の変更
 - (5) 水圧試験
 - (6) 工事の施工について【配水管】
 - (7) 耐震補強金具の施工について
 - (8) 水道技術管理補助者検査について

第4章 施工管理

1. 出来形管理
 - (1) 出来形管理報告
2. 品質管理
 - (1) 品質管理報告

第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 提出書類

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島及び「広島県）」）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 水道編については広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき施工管理するものとする。
- (2) 「広島県」とあるのは「広島県水道広域連合企業団東広島事務所」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (3) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (4) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (5) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (6) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (7) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (8) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」と読み替える。
- (9) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (10) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (11) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (12) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (13) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(14) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	5	提出書類	2	適用しない。

3	1	3	6	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 履行報告

履行報告の提出にあつては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

5. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

6. 工事中情報共有システム(受注者希望型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(受注者希望型)である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあつては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあつては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。
この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

広島県水道広域連合企業団東広島事務所発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP>施工関連資料>週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を

通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

12. 配管従事者の条件等

1 GX形ダクタイトル鉄管の配管従事者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の小口径管講習会（講習会Ⅰ）を2014年（平成26年）4月1日以降に修了して「配水管技能者登録証（一般継手・耐震継手）」を取得した者、又は（一社）日本ダクタイトル鉄管協会（以下「JDPA」という。）のJDPA継手接合研修会（耐震管φ450以下）を受講して、「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下）」を取得した者とし、上記の登録証又は受講証の写しを提出すること。

2 耐震補強金具取付従事者は、(公社)日本水道協会（以下「日水協」という。）の小口径管講習会（講習会Ⅰ）を2014年（平成26年）4月1日以降に修了して「配水管技能者登録証（一般継手・耐震継手）」を取得した者、又は（一社）日本ダクタイトル鉄管協会（以下「JDPA」という。）のJDPA継手接合研修会（耐震管φ450以下）を受講して、「JDPA継手接合研修会受講証（耐震管φ450以下）」を取得した者とし、上記の登録証又は受講証の写しを提出すること。ただし、フランジ耐震補強金具の取付工についてはこの限りではない。

第2章 工事材料

1. 使用材料

- (1) 一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
一般土木資材	塗料その他	製造1年未満	
配管材料	ダクトイル鋳鉄管	同上	
	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ボルト・ナット・パッキン
	管付属品	同上	ポリスリーブ・ロケティングワイヤー・管明示テープ
	接合材	同上	
	ボックス類	同上	

※ 管明示テープについては、当該年度または、当該施工年度とし、統一して使用すること。

なお、上記により難しい場合に、（公社）日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良い材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

- (2) ダクトイル鋳鉄管の直管、異形管及び鋳鉄継手は、内面エポキシ樹脂粉体塗装品とすること。

なお鋳鉄継手は、離脱防止金具付きとすること。

- (3) φ400以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、φ450以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。

- (4) 空気弁付消火栓は、FCD・内外面粉体塗装・軽トルク・グランドレス・口金ステンレス製・急速空気弁付（ボールコック付き）とし、キーキャップ又は空気弁カバーのいずれか高い方の高さが道路天より11～20cm下がりとなるようにフランジ短管等により調整すること。

なお、空気弁付消火栓は水平（許容傾斜角度2°以内）に据え付けること。

やむを得ない現場条件により許容傾斜角度を超える場合は、製造会社の保証する傾斜角度以内で据え付けることができるものとする。なお、保証傾斜角度が確認できる傾斜作動試験等の成績証明書を提出すること。

- (5) 補修弁は、FCD・内外面粉体塗装・RF-GF形・ボール式・右開・面間寸法を100mm又は150mmとする。

- (6) 仕切弁・消火栓・空気弁・空気弁付消火栓のボックスについては、広島県水道広域連合企業団東広島事務所認定の「東広島市型」とし、型式は広島県水道広域連合企業団東広島事務所に問い合わせること。

調整リングの材質については、レジンコンクリート製（日水協検査品）を標準としているが、樹脂製又は鋳鉄製によるものの使用についても承諾する。

- (7) フランジ継手工は、緩み防止のため、ボルト、ナットにワッシャ（平座金）を取り付けること。

なお、フランジ継手材の材質については、以下のとおりとするが、原則RF-GF形とする。

- ・フランジ用パッキン(RF-RF)は、凸部付きパッキン(日水協検査品)とする。
- ・フランジ用パッキン(RF-GF)は、GF形ガスケット1号(JIS G 5527)とする。
- ・フランジ用ボルト、ナット及びワッシャは、SUS製とする。なお、ボルト又はナットのねじ部に焼き付き防止処理を施したものを使用しなければならない。

- (8) 仕切弁は原則、右回り開とするが黒瀬町内に設置する仕切弁についてのみ左回り開とする。

- (9) 不断水割T字管のI寸法の長さは、下記表の寸法を参考値として用いている。

品質基準に合格するものであれば、これによらなくてもよいものとする。

製品規格	I寸法(mm)	製品規格	I寸法(mm)
耐震型不断水割T字管300*250 K形挿し口付ソフトシール仕切弁付	1113		
耐震型不断水割T字管250*250 K形挿し口付ソフトシール仕切弁付	1083		

- (10) ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

2. 仮設備

(1) 土留工

本工事における矢板工は掘削深さが1.5mを超える場所に下記矢板建込工法を見込んでいるが、土留の種類及び施工方法については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。

ただし、現場条件に変更が生じた場合は、監督職員と協議すること。

・木矢板

3. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、131m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(真砂土)

本工事では、161m³(ほぐし) の真砂土購入を見込んでいる。

4. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する可能性がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

(名称) 株式会社大地リサイクルセンター第9残土処分場

(所在地) 東広島市河内町入野字大内原987-1

(運搬距離) 2.8 km

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 13.9 km を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 13.9 km を見込んでいる。

(4) 建設汚泥(搬出)

- ・舗装の切断作業時に発生する排水(汚泥)は、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正に処理しなければならない。
- ・舗装の切断作業時に発生する排水 1m³ は、建設汚泥として、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。なお、搬出先は、運搬費と受入費の合計が最も安価になる施設を見込んでおり、設計変更の対象としない。また、運搬距離は 13.9km を見込んでいる。
- ・受注者は、舗装の切断作業時に発生した排水の委託処理に関する契約書の写しを提出すること。また、工事完成後、速やかに本工事の工事名を記載して交付したマニフェストの写しを監督員に提出すること。ただし、アスファルトコア採取の排水については、受注者において適正に管理するものとし、提出は求めない。
- ・実施数量は、次の計算式又はマニフェストの実績の少ない方で契約変更するものとする。
計算式 排水量V=0.023×t×L (t:舗装厚(m)、L:切断延長(m))

※舗装版の種類は、アスファルト及びコンクリートを問わない。

なお、適正な処理の実施に際して、排水を脱水処理することができる場合等は、協議の上、当該排水の運搬処理費の削除等について契約変更できるものとする。

5. 工事支障物件

(1) 地下・地上障害物

支障物件名	既設水道管
管理者	東広島事務所維持課
位置	全路線
移設時期	移設は行わない
工事方法	開削工法
防護方法	掘削範囲内で露出する場合、事前連絡し、防護方法を確認すること。

(2) 試掘調査

1) 試掘調査

ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。

なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、契約変更の対象とする。

イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積み作業は、機械施工とする。

ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めものとする。

2) 調査計画書(試掘調査を含む。)

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等(安全管理等を含む。)を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となるときは、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び維持管理方法についても記載するものとする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備考
耐震型不断水割T字管	2	
φ250上越し箇所	1	

6. その他

(1) 支給・貸与品

次のとおり支給品を使用すること。

品名	①耐震補強金具(A)φ300②フランジ耐震補強金具φ300
数量	①,②共に4個
品質	現場発生品(未使用)
引渡し場所	高屋ポンプ所
引渡し時期	監督員と協議の上決定する。

(2) 部分使用

本工事においては、通水試験(水圧試験)及び水道技術管理補助者の検査に合格後、部分的に使用したいので使用できる状態とすること。

(3) 工事中の安全確保

地下埋設物等の調査結果、必要であれば監督職員と協議の上、試掘を行い、地下埋設物の位置等を確認すること。試掘調査の結果、地下埋設物件等が支障となる場合は、対応方法について監督職員と協議すること。

(4) 施工時期及び施工時間の変更

休日・夜間作業届については、FAX・メール・工程会議等で、監督職員・請負者双方が、「作業日及び作業時間」「作業場所」「作業理由」「作業内容」について把握していれば、改めて提出しなくてよいものとする。

(5) 水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験(水圧試験)を行い合格すること。

・ダクタイル鋳鉄管

管路の水圧を設計水圧0.59MPaまで上昇させ、そのまま放置し24時間後の水圧が95%以上あること。

(6) 工事の施工について【配水管】

- ①工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工にあたっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。
- ②配水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径に関わらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差・並列ともに、離隔を30cm以上確保することとし、離隔を30cm以上確保できない場合には、監督職員と協議すること。
- ③施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。
- ④床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10cm以上取り除き、砂等に置き換えること。
- ⑤仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。
- ⑥工事の施工範囲内に境界標等が設置されていないか事前調査を行い、その結果を現地調査報告書に合わせて監督職員へ報告すること。また、工事の施工により境界標等へ影響が生じる場合は、その復元方法を監督職員と協議すること。
- ⑦現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。
- ⑧管理設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は、1m以上重ね合わせること。
- ⑨ポリエチレンスリーブは土中でのダクタイル鋳鉄管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凹凸等になじむようにたるませて確実に重ね合わせること。

(7) 耐震補強金具の施工について

①既設管準備

取り付け前には、ケレン工具及びエアタガネ等を用いて、取り付け部分の砂・錆を落とし清掃を行い、既設管受口部及びフランジ部が健全であることを確認すること。健全であることを確認した上、塗装の剥がれや傷が付いた箇所にはダクタイル鋳鉄管外面補修用塗料をムラなく吹き付けること。著しく腐食している場合は速やかに監督職員に報告し、指示を仰ぐこと。

②取り付け

既設管準備におけるダクタイル鋳鉄管外面補修用塗料が乾いたことを確認した上で取り付けること。取付方法については、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工すること。

③T頭ボルトナットの交換

耐震補強金具取付作業に先立ち、著しく腐食している既設のT頭ボルトナットを確認した場合は、速やかにT頭ボルトナットの交換を行うものとする。なお、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工すること。

④ボルトナットの交換

フランジ耐震補強金具を設置する場合は、既設のボルトナットは交換を行うものとする。なお、施工手順や締付トルク等について施工計画書に記載し、監督職員の承諾を得てから施工を行うこと。

⑤チェックシートによる品質管理

受注者は、耐震補強金具・フランジ耐震補強金具取付にあたり、チェックシートを作成し、施工管理すること。チェックシート（チェック項目）については、監督職員の承諾を得ること。

⑥既設管の漏水等

既設管が漏水、又は漏水の恐れがあることを発見した場合は、速やかに監督職員に報告し、その対応について指示を仰ぐこと。

(8) 水道技術管理補助者検査について

- ①給水管分岐替工等で、管路の部分使用（配水開始）をする場合、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。
- ②設計図書以外の給水分岐工事に着手する際は、原則として事前に通水試験（水圧試験）及び水道技術管理補助者検査に合格すること。
- ③工事が完成した時は、水道技術管理補助者による検査を受検すること。

第4章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

2. 品質管理

(1) 品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「広島県水道広域連合企業団東広島事務所出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領 -土木工事編-によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和7年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、1部とする。

耐震補強継手工の写真管理に関する工種・撮影項目・撮影頻度等は次のとおりとする。

(区分)	(工種)	(撮影項目・頻度)
耐震補強金具取付工	既設管取付前清掃状況	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	既設管取付前清掃完了	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	ダクタイトイル鑄鉄管外面補修用塗料塗布状況	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	ダクタイトイル鑄鉄管外面補修用塗料塗布完了	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	耐震補強金具取付状況	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	トルクレンチ締付状況	・・・10箇所に1箇所
耐震補強金具取付工	ボルトナット交換状況	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	耐震補強金具取付完了	・・・全箇所
耐震補強金具取付工	ポリスリーブ被覆工	・・・全箇所
フランジ耐震補強金具取付工	フランジ耐震補強金具取付状況	・・・全箇所
フランジ耐震補強金具取付工	トルクレンチ締付状況	・・・10箇所に1箇所
フランジ耐震補強金具取付工	ボルトナット交換状況	・・・全箇所
フランジ耐震補強金具取付工	フランジ耐震補強金具取付完了	・・・全箇所
フランジ耐震補強金具取付工	ポリスリーブ被覆工	・・・全箇所

※全ての継手について、構造物からの離れ及び深さ等が明確となるように継手位置を撮影すること。

※土工一連写真の撮影頻度は、10箇所に1箇所の割合で撮影すること。また、土工の出来形については、全箇所撮影すること。

なお、土工関連写真と本管布設位置及び、耐震補強金具取付関連写真は分冊し、現場作業が完了後、速やかに提出すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 提出書類

- (1) 第1編 1-1-1-2 第15～21項については、工事打合せ簿で行うものとする。
- (2) 工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし、週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。
工事日報の提出にあたっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。
なお、工事日報及び継手チェックシートには任意のNoを設け相互にリンクさせること。
- (3) 最初の測点で撮影した土工及び管布設工の写真を仮工事写真として施工後、速やかに提出し、監督職員の確認を受けること。
- (4) 納品書（写し）又は出荷証明書（原本）は集計表を添付して提出すること。
- (5) 広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理並びに品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。
- (6) 竣工図は工事日報とあわせて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督職員が指示する箇所において作成すること。
- (7) 工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路(水道)		式	1	レベル1
耐震継手補強工		式	1	レベル2
土工		式	1	レベル3
舗装版切断	コンクリート舗装版	m	180	レベル4
舗装版破砕	コンクリート舗装版	m2	120	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
人力掘削		式	1	レベル4
真砂詰工	真砂土 バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	流用土 バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
上層路盤	仕上厚 17cm 施工幅 1.8m以上 再生粒調砕石	m2	115	レベル4
仮復旧(A s)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒A s 乳剤散布無し	式	1	レベル4
Co殻運搬処理		m3	12	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
土留工		式	1	レベル3
土留工	矢板長 L=2.10m 支保工1段	式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装本復旧工【場内】	18N, t=10cm 18-8-40BB	m2	115	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
耐震継手補強工		式	1	レベル3
耐震補強金具取付工【材工共】	250 A形 3DkN以上	箇所	48	レベル4
耐震補強金具取付工【材工共】	300 A形 3DkN以上	箇所	12	レベル4
耐震補強金具取付工【材料支給】	300 A形 3DkN以上	箇所	4	レベル4
耐震補強金具取付工【材工共】	200 A形 3DkN以上	箇所	2	レベル4
フランジ耐震補強金具取付工【材工共】	250 3DkN以上	箇所	17	レベル4
フランジ耐震補強金具取付工【材料支給】	300 3DkN以上	箇所	4	レベル4
仕切弁BOX撤去工	H=0.70	箇所	6	レベル4
仕切弁BOX撤去工	H=0.60	箇所	2	レベル4
仕切弁BOX設置工【材工共】	H=0.70 東広島市型	箇所	6	レベル4
仕切弁BOX設置工【材工共】	H=0.60 東広島市型	箇所	2	レベル4
ポリエチレンスリーブ被覆工【材工共】	250	m	54	レベル4
ポリエチレンスリーブ被覆工【材工共】	300	m	20	レベル4
ポリエチレンスリーブ被覆工【材工共】	200	m	2	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式 地色:青,文字色:白	m	64	レベル4
支給品運搬	材料置き場(高屋ポンプ所)~現場	回	1	レベル4
300管布設工(DIP)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装版切断	コンクリート舗装版	m	90	レベル4
舗装版破碎	コンクリート舗装版	m2	58	レベル4
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
真砂詰工	真砂土 バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	流用土 バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
上層路盤	仕上厚 17cm 施工幅 1.8m以上 再生粒調碎石	m2	58	レベル4
仮復旧(A s)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒A s 乳剤散布無し	式	1	レベル4
Co殻運搬処理		m3	6	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装本復旧工【場内】	18N, t=10cm 18-8-40BB	m2	58	レベル4
300管布設工(DIP)		式	1	レベル3
ダクタイル鋳鉄管(直管)	GX 1種 300×6000 内面 粉体塗装	本	2	レベル4
DCIP二受T字管	GX形 300×300	個	2	レベル4
DCIP両受曲管	GX形 300×22° 1/2	個	2	レベル4
DCIP曲管	GX形 300×90°	個	3	レベル4
DCIP曲管	GX形 300×22° 1/2	個	2	レベル4
DCIP曲管	GX形 300×5° 5/8	個	2	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
DCIP継ぎ輪	GX形 300	個	2	レベル4
DCIP短管1号	GX形 300 7.5K	個	2	レベル4
ライナ	GX形 300	個	2	レベル4
挿し受片落管	K形 300 × 200	個	1	レベル4
DCIP曲管	K形 200 × 90 °	個	1	レベル4
DCIP継ぎ輪	K形 300	個	1	レベル4
伸縮管	300 7.5K FCD製 GF × GF	個	1	レベル4
切管用挿し口リング	GX形 300 タッピンねじタイプ	個	11	レベル4
DCIP片フランジ短管	F × GX形 300 7.5K L=990	個	1	レベル4
DCIP片フランジ短管	F × GX形 300 7.5K L=1500	個	1	レベル4
両フランジ短管	300 × 400 RF × RF 7.5K	個	1	レベル4
GX形管用栓	異形管用 300	個	1	レベル4
高性能特殊押輪	K形 200 3DkN	個	2	レベル4
高性能特殊押輪	K形 300 3DkN	個	2	レベル4
DCIP接合材料	GX形 300	個	16	レベル4
G-Link	GX形 300	個	5	レベル4
メカ帽	300	個	1	レベル4
フランジ蓋	300	個	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
鋳鉄管据付工	呼び径 200mm	m	1.7	レベル4
鋳鉄管据付工	呼び径 300mm	m	20.9	レベル4
G X形継手工	直管 呼び径300mm	□	2	レベル4
G X形継手工	異形管 呼び径300mm	□	16	レベル4
G X形継手工	異形管(G-Link) 呼び径300mm	□	5	レベル4
メカニカル継手工	K形 特殊押輪 200	□	2	レベル4
メカニカル継手工	K形 特殊押輪 300	□	2	レベル4
メカニカル継手工	K形 300	□	1	レベル4
フランジ継手工	300、RF、7.5K	□	4	レベル4
フランジ継手工	300、GF、7.5K	□	2	レベル4
メカニカル継手工	栓 呼び径300mm	□	1	レベル4
栓取外し工	栓 呼び径300mm	□	1	レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工(G X形)	切断・溝切り 2 工程 呼び径: 300mm	□	8	レベル4
鋳鉄管溝切り加工(G X形)	溝切りのみ 呼び径: 300mm	□	3	レベル4
鋳鉄管挿し口加工(GX形)	タッピンねじ式 呼び径300mm	□	11	レベル4
仕切弁設置工	300-GX両受-1.04 東広島市型	箇所	1	レベル4
仕切弁設置工	300-GX受挿-1.04 東広島市型	箇所	1	レベル4
仕切弁設置工	300-フランジ形-1.04 東広島市型	箇所	2	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】	m	22	レベル4
カーテイングワイヤ設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	22	レベル4
ホリフレックスリブ 被覆工	200【材工共】	m	1.7	レベル4
ホリフレックスリブ 被覆工	300【材工共】	m	20.3	レベル4
特殊押輪取外し工	A形 200	□	1	レベル4
フランジ継手取外し工	300、7.5K	□	3	レベル4
鋳鉄管切断工	呼び径: 300mm	□	3	レベル4
既設管撤去工	DIP 300	m	10.9	レベル4
既設管撤去工	鋼管 300	m	2	レベル4
現場発生品運搬	スクラップ	t	0.7	レベル4
仕切弁BOX撤去工	H=1.04	箇所	1	レベル4
弁室築造工		式	1	レベル2
弁室築造工		式	1	レベル3
弁室築造工		式	1	レベル4
250管布設工(DIP)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
舗装版切断	コンクリート舗装版	m	26	レベル4
舗装版破碎	コンクリート舗装版	m2	10	レベル4

工事数量総括表

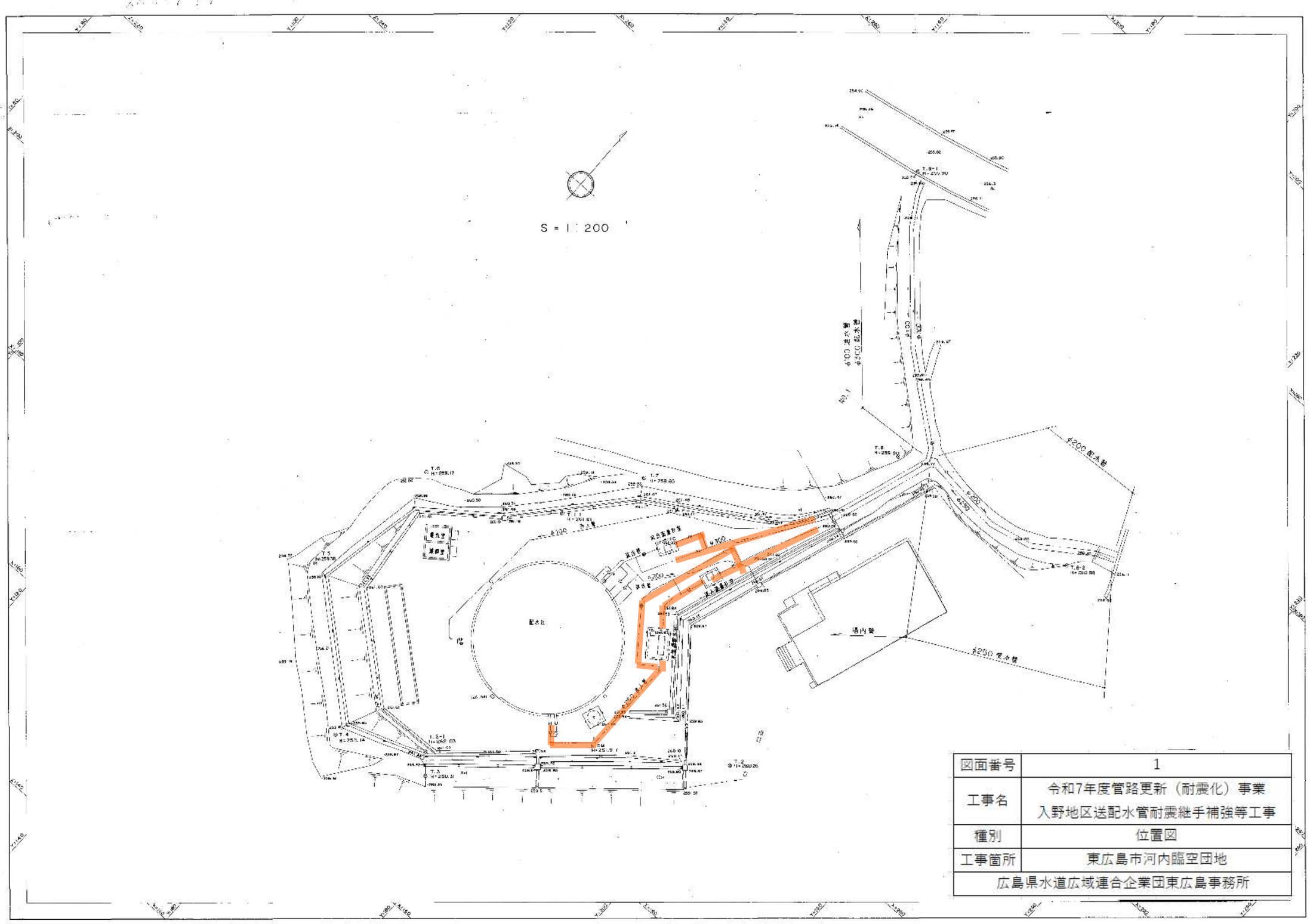
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路掘削	バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
真砂詰工	真砂土 バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
管路埋戻	流用土 バックホ 排出対策型	式	1	レベル4
上層路盤	仕上厚 17cm 施工幅 1.8m以上 再生粒調碎石	m2	10	レベル4
仮復旧(A s)	車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒A s 乳剤散布無し	式	1	レベル4
Co殻運搬処理		m3	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
舗装本復旧工		式	1	レベル3
舗装本復旧工【場内】	18N, t=10cm 18-8-40BB	m2	10	レベル4
250管布設工(DIP)		式	1	レベル3
タタレ鋳鉄管(直管)	GX 1種 250×5000 内面 粉体塗装	本	1	レベル4
DCIP両受曲管	GX形 250×22° 1/2	個	3	レベル4
DCIP曲管	GX形 250×90°	個	1	レベル4
DCIP曲管	GX形 250×45°	個	3	レベル4
DCIP曲管	GX形 250×22° 1/2	個	1	レベル4
DCIP継ぎ輪	GX形 250	個	1	レベル4
切管用挿し口リング	GX形 250 タッピンねじタイプ	個	3	レベル4
DCIP接合材料	GX形 250	個	9	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
G-Link	GX形 250	個	4	レベル4
鋳鉄管据付工	呼び径 250mm	m	7.9	レベル4
G X 形継手工	異形管 呼び径250mm	□	9	レベル4
G X 形継手工	異形管 (G-Link) 呼び径250mm	□	4	レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工 (G X 形)	切断・溝切り 2 工程 呼び径: 250mm	□	3	レベル4
鋳鉄管挿し口加工 (GX形)	タッピンねじ式 呼び径250mm	□	3	レベル4
空気弁付消火栓設置工	250-GX-0.6 (耐震補強金具含む) 東広島市型	箇所	1	レベル4
耐震形不断水割T字管設置工【材工共】	300 × 250 (DIP用) K形挿し口 ソフトシール仕切弁付	箇所	1	レベル4
耐震形不断水割T字管設置工【材工共】	250 × 250 (DIP用) K形挿し口 ソフトシール仕切弁付	箇所	1	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】	m	9.9	レベル4
吹テック ワイヤ設置工	被覆外径 4.4mm【材工共】	m	10.1	レベル4
ポリレンスリーブ 被覆工	250【材工共】	m	10.1	レベル4
耐摩耗性ゴム板設置工		箇所	1	レベル4
舗装版切断排水		式	1	レベル2
舗装版切断排水		式	1	レベル3
舗装版切断排水処理	舗装版切断排水	m3	1	レベル4
直接工事費				
準備費				

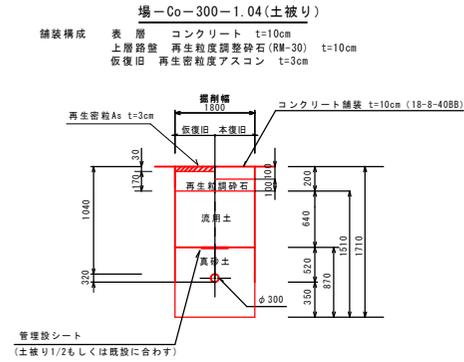
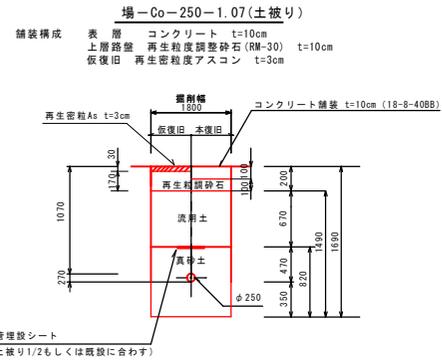
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
試掘費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
通水試験	300	式	1	レベル4
通水試験	250	式	1	レベル4
共通仮設費率分額				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格計 **				
** 消費税相当額計 **				



図面番号	1
工事名	令和7年度管路更新（耐震化）事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事
種別	位置図
工事箇所	東広島市河内臨空団地
広島県水道広域連合企業団東広島事務所	

床掘標準断面図 S=1/20

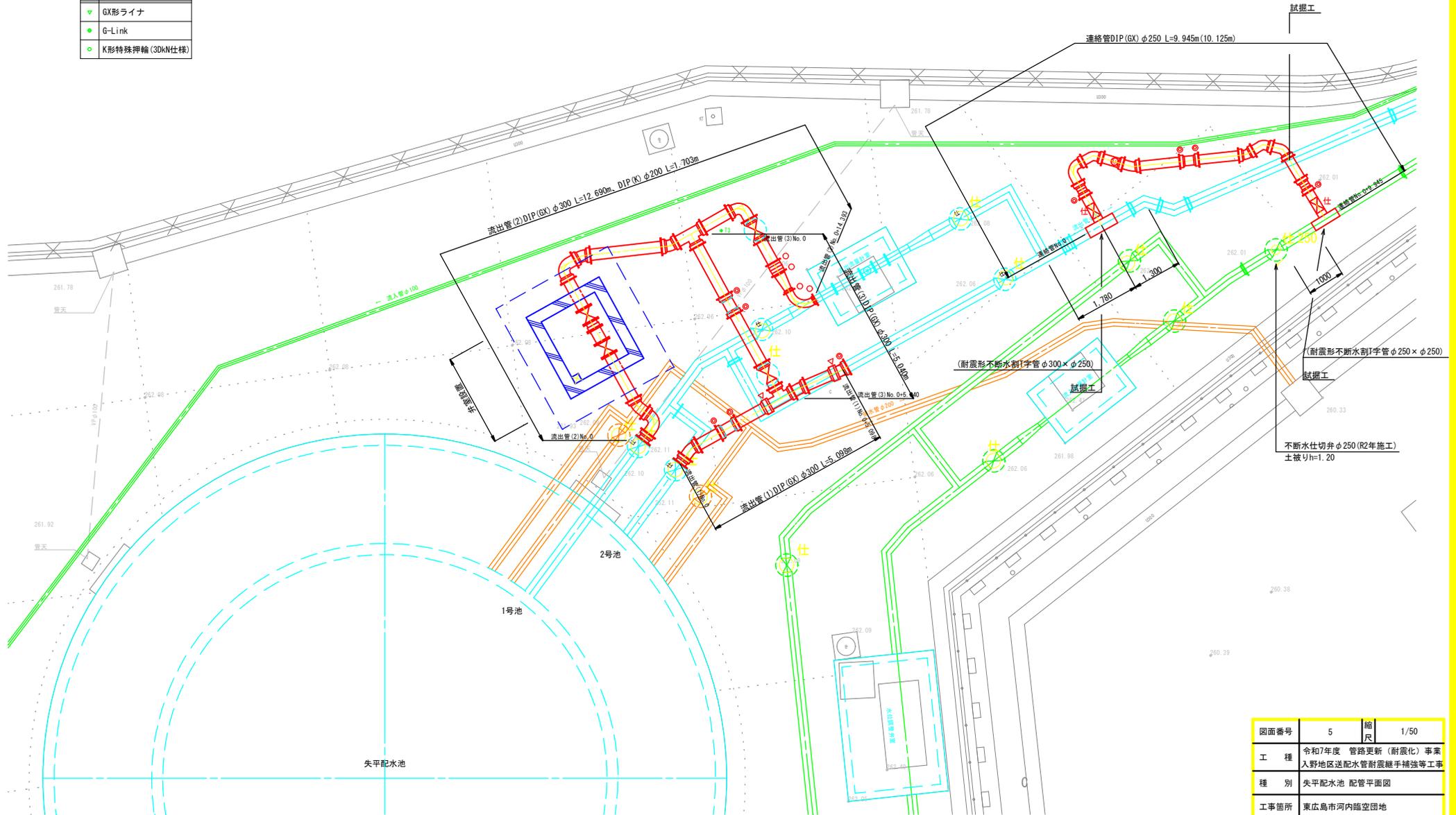


図面番号	4
工事名	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事
種別	床掘標準断面図
工事箇所	東広島市河内端空団地
広島県水道広域連合企業団東広島事務所	

失平配水池 配管平面図 S=1/50



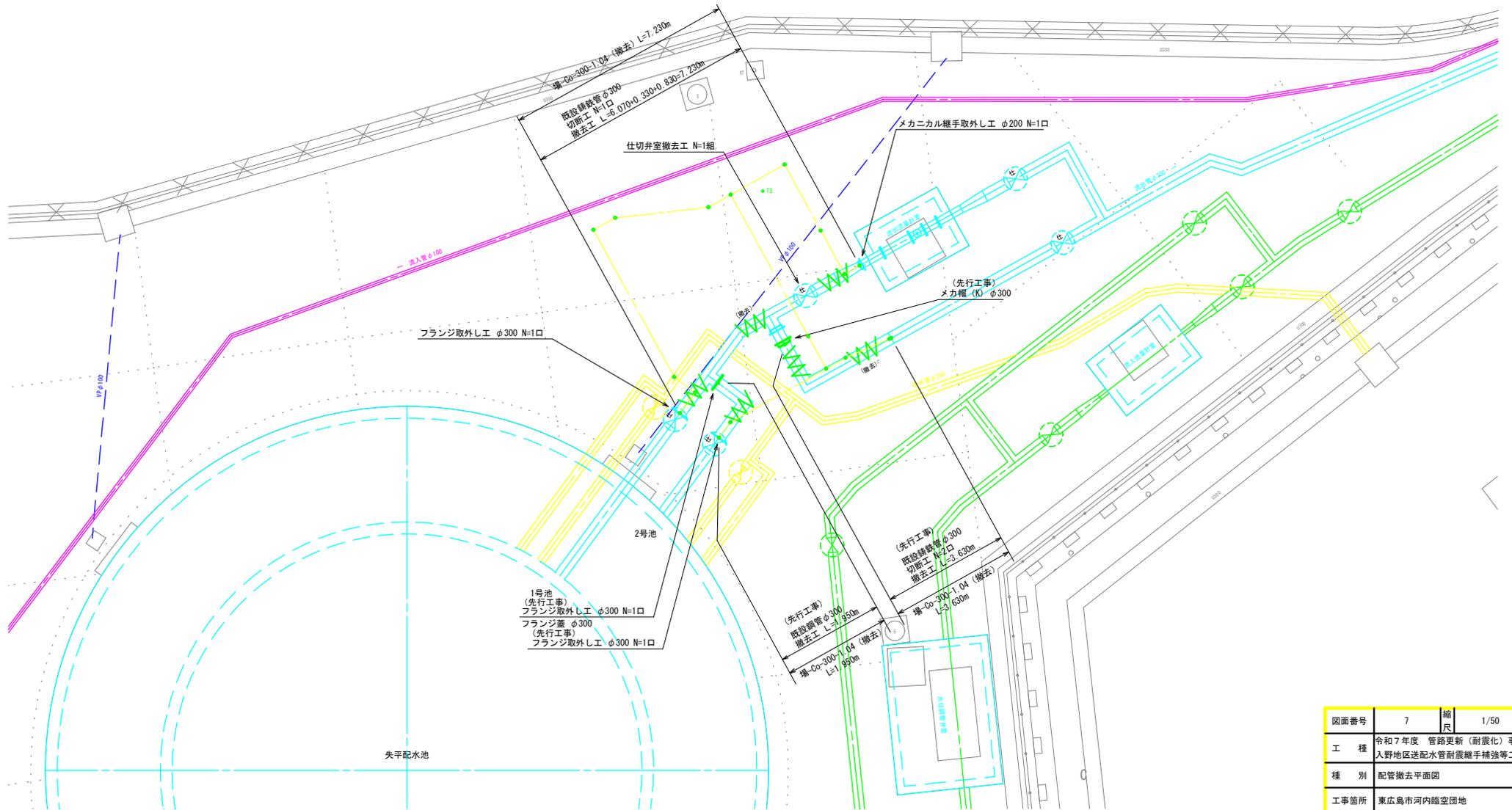
記号	継手材料
▽	GX形ライナ
●	G-Link
○	K形特殊押輪 (30kN仕様)



広島県水道広域連合企業団東広島事務所

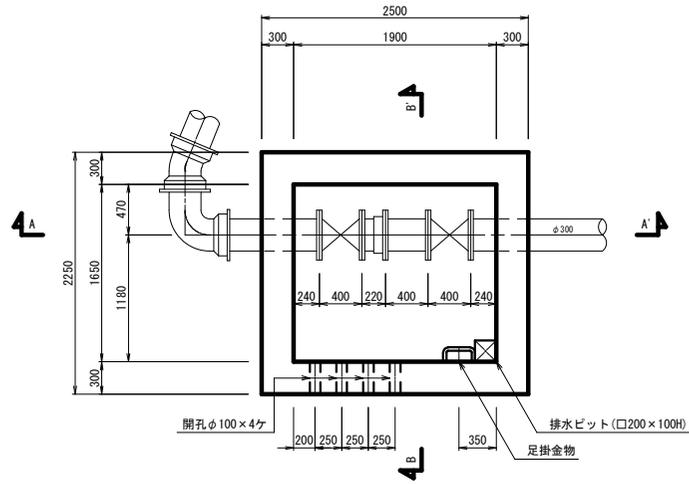
※場内には減菌設備管および電線管が埋設されているが、詳細は電気・機械工事の図面を参照のこと。

配管撤去平面図 S=1/50

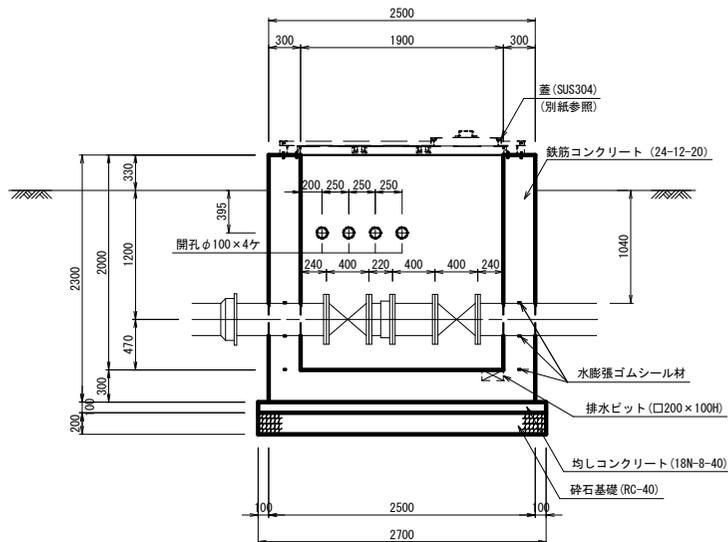


図面番号	7	縮尺	1/50
工種	令和7年度 管路更新（耐震化）事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	配管撤去平面図		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

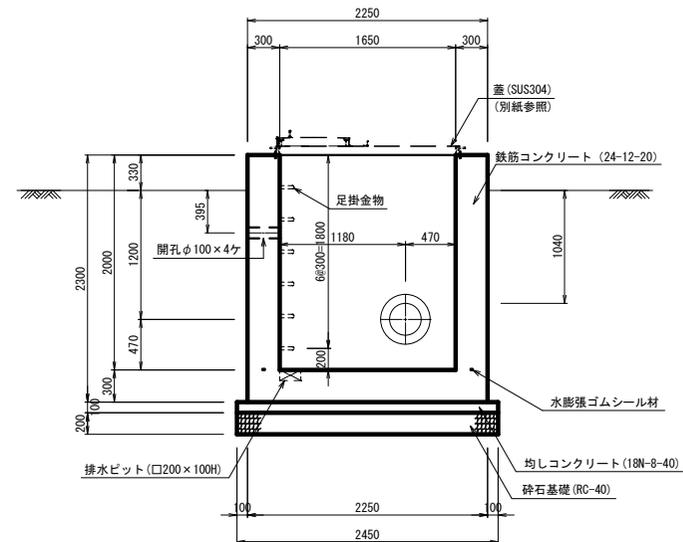
平面図



断面図 A - A'



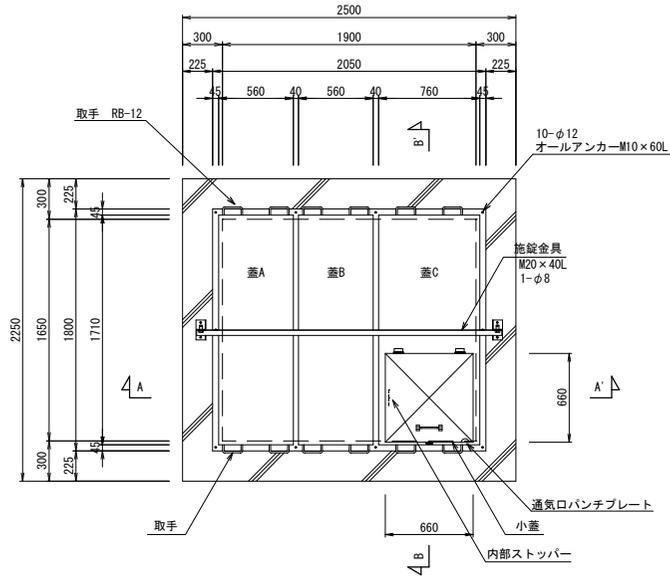
断面図 B - B'



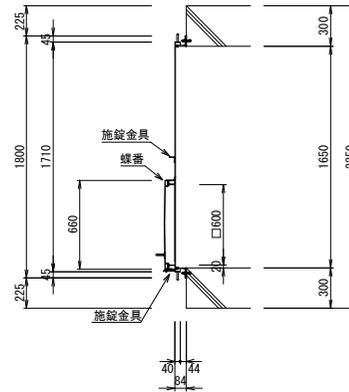
図面番号	8	縮尺	1/25
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	緊急遮断弁室構造図		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

緊急遮断弁室用蓋構造図 S=1/20
(参考図)

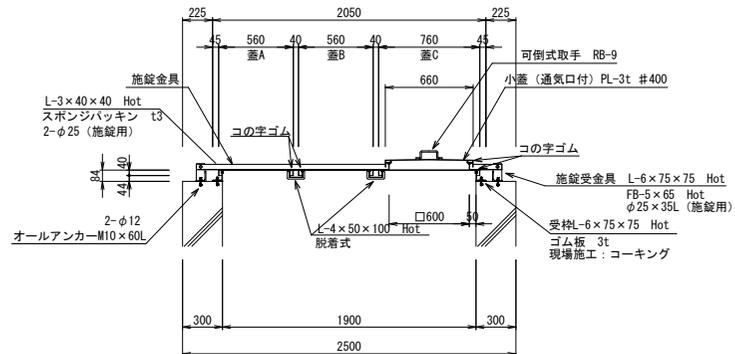
平面図



断面図 B - B'



断面図 A - A'

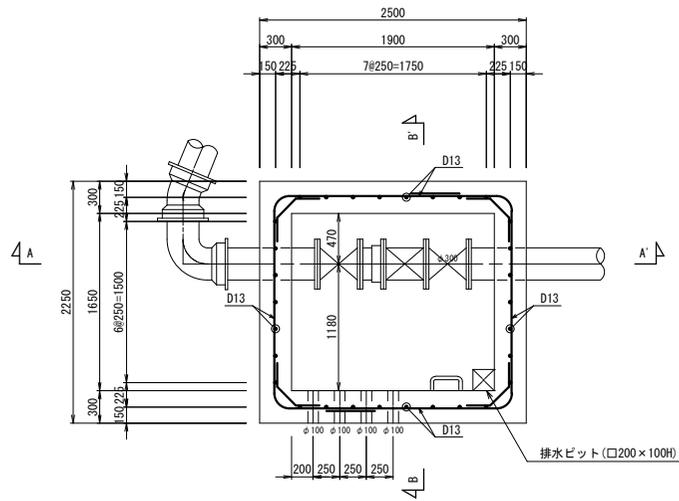


※使用鋼材は全てSUS304とする。

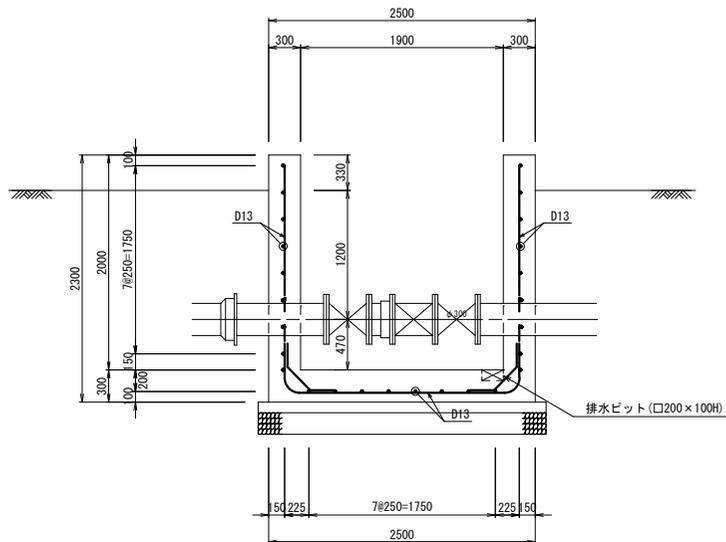
図面番号	9	縮尺	1/20
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	緊急遮断弁室用蓋構造図(参考図)		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

緊急遮断弁室配筋図(1/2) S=1/25

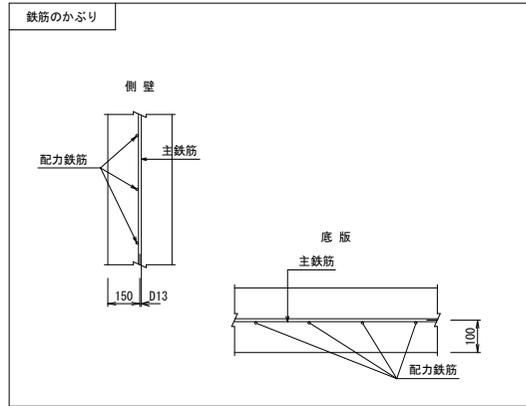
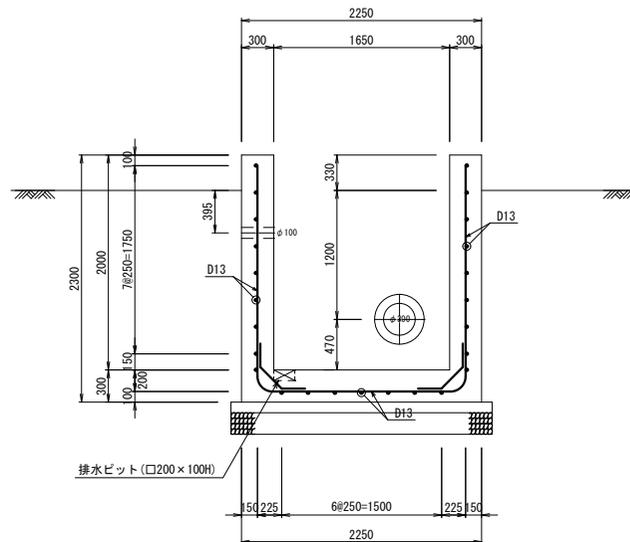
平面図



断面図 A - A'



断面図 B - B'

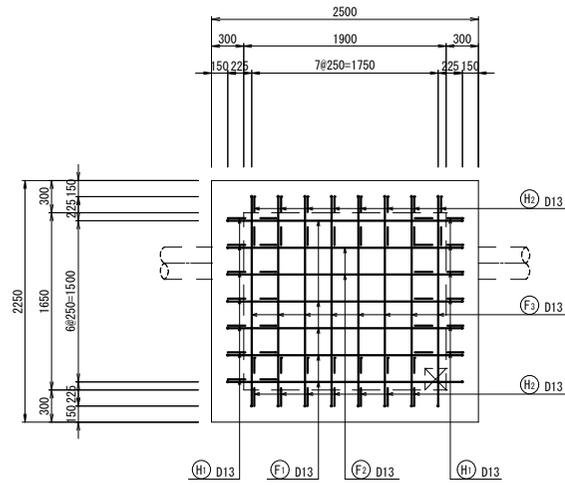


設計条件

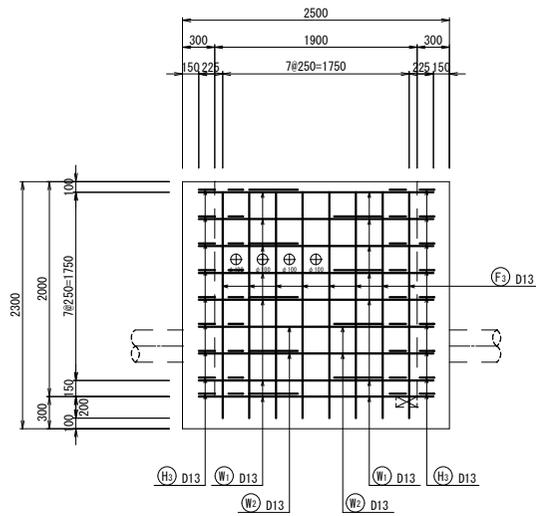
項目	単位	数値	
土かぶり	m	—	
単位体積重量 鉄筋コンクリート	kN/m ³	24.5	
コンクリート設計基準強度	N/mm ²	24	
許容応力度	コンクリート曲げ圧縮応力度	N/mm ²	8.0
	コンクリートせん断応力度	N/mm ²	0.45
	鉄筋引張応力度 (SD345)	N/mm ²	180
土圧係数	—	0.5	
鉄筋の重ね継手長 (D13)	mm	455以上	

図面番号	10	縮尺	1/25
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	緊急遮断弁室配筋図(1/2)		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

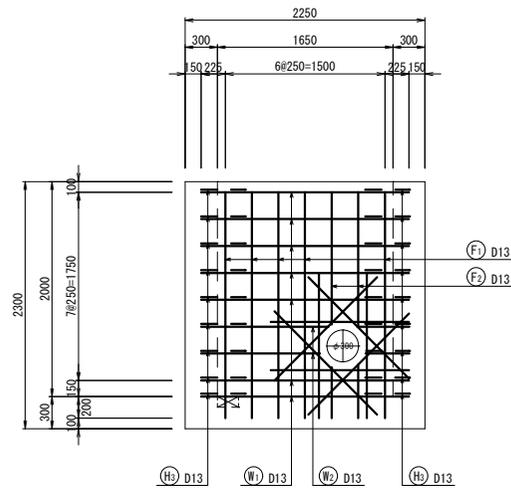
底板



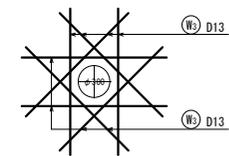
側壁 1 - 1'



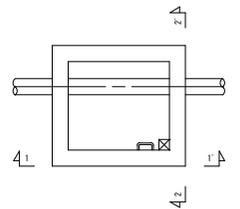
側壁 2 - 2'



側壁補強鉄筋

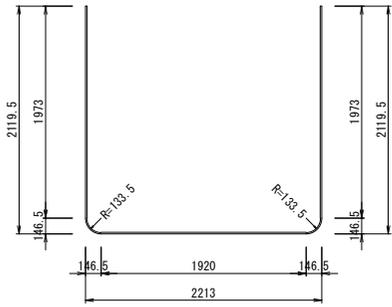


位置図

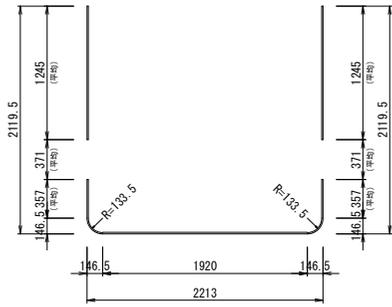


図面番号	11	縮尺	1/25
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	緊急遮断弁室配筋図(2/2)		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

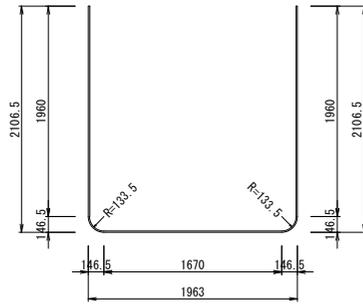
緊急遮断弁室鉄筋加工図 S=1/25



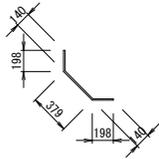
Ⓕ 5-D13-6306



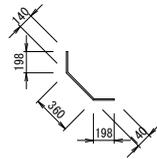
Ⓖ 2-D13-5564



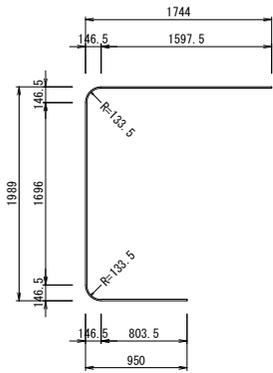
Ⓕ 8-D13-6030



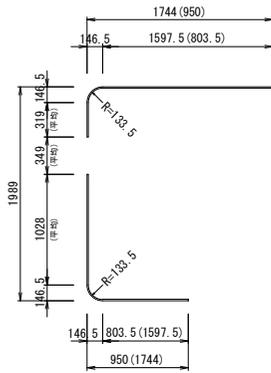
Ⓕ 13-D13-763



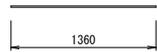
Ⓕ 15-D13-745



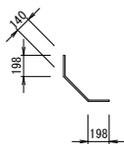
Ⓖ 14-D13-4537



Ⓖ 4-D13-4188



Ⓖ 16-D13-1360



Ⓕ 36-D13-711

鉄筋質量表

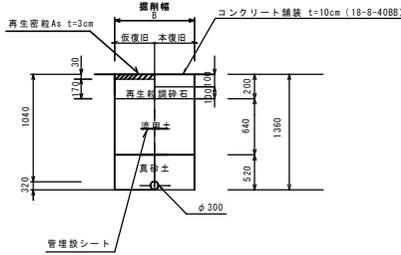
部材	鉄筋番号	鉄筋の呼び径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)		備考
							D13	D16~25	
底板	F1	D13	6306	5	0.995	6.274	31.370		
	F2	D13	5564	2	0.995	5.536	11.072		
	F3	D13	6030	8	0.995	6.000	48.000		
	H1	D13	763	13	0.995	0.759	9.867		補強筋
側壁	H2	D13	745	15	0.995	0.741	11.115		補強筋
	W1	D13	4537	14	0.995	4.514	63.196		
	W2	D13	4188	4	0.995	4.167	16.668		
	W3	D13	1360	16	0.995	1.353	21.648		補強筋
	H3	D13	711	36	0.995	0.707	25.452		補強筋
合計							238.388		

注 鉄筋長は、鉄筋中心線寸法に基づいて算出

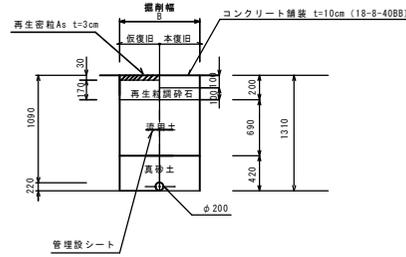
図面番号	12	縮尺	1/25
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	緊急遮断弁室鉄筋加工図		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

床掘標準断面図(1/2) S=1/20

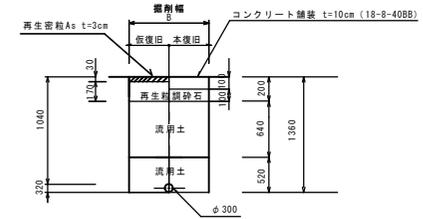
場-Co-300-1.04(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



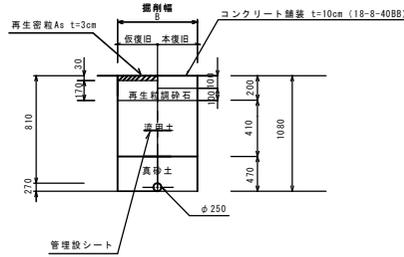
場-Co-200-1.09(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



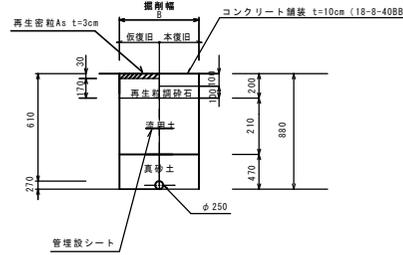
場-Co-300-1.04(土被り) (撤去)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



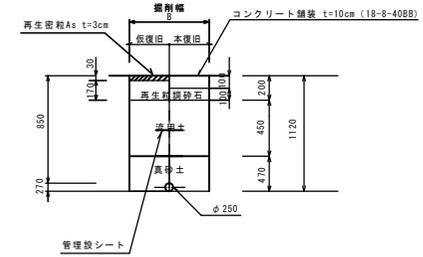
場-Co-250-0.81(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



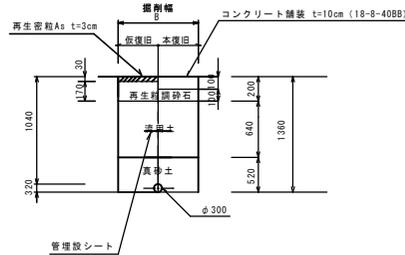
場-Co-250-0.61(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



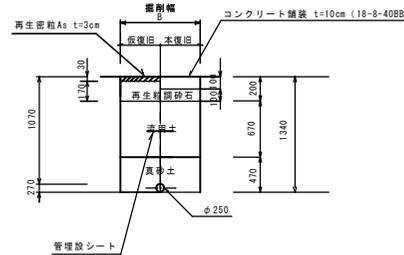
場-Co-250-0.85(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



場-Co-250-1.04(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



場-Co-250-1.07(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



図面番号	13	縮尺	1/20
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	床掘標準断面図(1/2)		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

参 考 図 書

工事名称 : 令和7年度 管路更新(耐震化)事業
入野地区送配水管耐震継手補強等工事

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を
するものではありません。
- 3 本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか、
広島県水道広域連合企業団東広島事務所制定『設計・施工指針（施工指針編）』
同 『設計・施工指針（配管標準図集）』
同 『土工断面工事写真撮影例』
同 『立会・段階確認項目一覧表』
に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：広島県水道広域連合企業団ホームページよりダウンロードできます
ホームページ

>事業者の皆様

>関係規程・各種様式 - 東広島事務所

>各種様式等ダウンロード

(東広島事務所工務課でもCDを貸し出ししております。)

4 その他

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	株式会社大地リサイクルセンター第9残土処分場	東広島市河内町入野字大内原 987-1	2.8km

- ・当該工事により発生するAs殻、Co殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
As殻	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	13.9km
Co殻	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	13.9km

- ・当該工事により発生する建設汚泥は、汚泥の産業廃棄物処分業の中間処理の許可を受けている産業廃棄物中間処理施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設汚泥	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	13.9km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 49 東広島市(河内) 00-07.12.01(0) N 水道(R02.01～)	凡例 Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代 01 開削及小口径推進工事等 00 補正なし 03 一般交通影響あり 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 率分額計上しない 00 通常工事 0% 00 補正なし 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路(水道)					Y1K01 レベル1
耐震継手補強工	1	式			Y1K0101 レベル2
土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断 コンクリート舗装版	180	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	180	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 コンクリート舗装版	120	m2			Y1K01070102 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	120	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ハックル 排出対策型	65	m3			Y1K01010101 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	65	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
人力掘削	120	m3			Y1K01010101レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	120	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005 表
真砂詰工 真砂土 バック杓 排出対策型	92	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) 真砂土 バック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)	92	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 流用土 バック杓 排出対策型	76	m3			Y1K01010102レベル4
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	76	m3			SQ006 00 単第0 -0008 表
仮置運搬工(流用土) バック杓 排出対策型 往復,砂質土	76	m3			V000000200 00 単第0 -0010 表
上層路盤 仕上厚 17cm 施工幅 1.8m以上 再生粒調碎石	115	m2			Y1K01070303レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚10cm	115	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚7cm	115	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
仮復旧(A s) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒A s 乳剤散布無し	115	m2			Y1K01070305 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	115	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
Co殻運搬処理	12	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホウ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	12	m3			V000000300 00 単第0 -0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 コンクリート殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	12	m3			F2500 00
発生土処理	96	m3			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	96	m3			VSW603028 00 単第0 -0023 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処	96	m3			F1000 00
土留工	1	式			Y1K010107 レベル3
土留工 矢板長 L=2.10m 支保工1段	89.2	m			Y1K01010701 レベル4
木矢板設置・撤去工 矢板長 L=2.10m 転用	89.2	m			SQ010 00 単第0 -0025 表
木製支保工設置工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満	89.2	m			SQ020 00 単第0 -0026 表
木製支保工撤去工 木矢板 床掘深さ 2.0m未満	89.2	m			SQ020 00 単第0 -0027 表
舗装本復旧工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工【場内】 18N, t=10cm 18-8-40BB	115	m2			Y4999 レベル4
舗装本復旧工 Co 18N_t=10cm	115	m2			V000000009 00 単第0 -0028 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	3	m3			F2000 00
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処)	8	m3			F1000 00
耐震継手補強工	1	式			Y3999 レベル3
耐震補強金具取付工【材工共】 250 A形 3DkN以上	48	箇所			Y4999 レベル4
耐震補強金具取付工 250	48	箇所			VTH1002501 00 単第0 -0031 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
耐震補強金具 250 A形鉄管用（離脱防止性能3DkN）	48	個			THSFA003057 00 分割型（離脱防止金具）
耐震補強金具取付工【材工共】 300 A形 3DkN以上	12	箇所			Y4999 レベル4
耐震補強金具取付工 300	12	箇所			V00000600 00 単第0 -0033 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
耐震補強金具 300 A形鉄管用（離脱防止性能3DkN）	12	個			THSFA003058 00 分割型（離脱防止金具）
耐震補強金具取付工【材料支給】 300 A形 3DkN以上	4	箇所			Y4999 レベル4
耐震補強金具取付工 300	4	箇所			V00000600 00 単第0 -0033 表
耐震補強金具取付工【材工共】 200 A形 3DkN以上	2	箇所			Y4999 レベル4
耐震補強金具取付工 200	2	箇所			VTH1002001 00 単第0 -0035 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
耐震補強金具 200 A形鋳鉄管用(離脱防止性能3DkN)	2	個			THSFA003056 00 分割型(離脱防止金具)
フランジ耐震補強金具取付工【材工共】 250 3DkN以上	17	箇所			Y4999 レベル4
フランジ耐震補強金具取付工 250(既設ボルトナット取替え含む)	17	箇所			VFH2002501 00 単第0 -0037 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ耐震補強金具 250 離脱防止性能3DkN	17	組			THSFA003077 00 ボルトナット含む
フランジ耐震補強金具取付工【材料支給】 300 3DkN以上	4	箇所			Y4999 レベル4
フランジ耐震補強金具取付工 300(既設ボルトナット取替え含む)	4	箇所			V000000800 00 単第0 -0040 表
仕切弁BOX撤去工 H=0.70	6	箇所			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁ボックス撤去 H=0.70	6	箇所			V00000500 00 単第0 -0043 表
残土処理工 (Co殻) ハック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	0.4	m3			V000001400 00 単第0 -0044 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 コンクリート殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	0.4	m3			F2500 00
仕切弁BOX撤去工 H=0.60	2	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁ボックス撤去 H=0.60	2	箇所			V000001000 00 単第0 -0045 表
残土処理工 (Co殻) ハック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	0.1	m3			V000001400 00 単第0 -0044 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 コンクリート殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	0.1	m3			F2500 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁BOX設置工【材工共】 H=0.70 東広島市型	6	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁BOX設置工【材工共】 H=0.70 東広島市型	6	箇所			VSB1002502 00 単第0 -0046 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 H=0.60 東広島市型	2	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁BOX設置工【材工共】 H=0.60 東広島市型	2	箇所			VSB1003002 00 単第0 -0047 表
ポリエチレンスリーブ被覆工【材工共】 250	54	m			Y4999 レベル4
ポリエチレンスリーブ被覆工 250【材工共】	54	m			VSE400250 00 単第0 -0048 表
ポリエチレンスリーブ被覆工【材工共】 300	20	m			Y4999 レベル4
ポリエチレンスリーブ被覆工 300【材工共】	20	m			V000000100 00 単第0 -0049 表
ポリエチレンスリーブ被覆工【材工共】 200	2	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ホリシリンズ被覆工 200【材工共】	2	m			VSE400200 00 単第0 -0050 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式 地色:青,文字色:白	64	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	64	m			V000000700 00 単第0 -0051 表
支給品運搬 材料置き場(高屋ポンプ所)~現場	1	回			Y4999 レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付トラック 2t積・2t吊 片道運搬距離 10km	1	回			SQ601 00 単第0 -0053 表
300管布設工(DIP)	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 コンクリート舗装版	90	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	90	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 コンクリート舗装版	58	m2			Y1K01070102レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	58	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 ハック杓 排出対策型	74	m3			Y1K01010101レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	74	m3			SQ005 00 単第0 -0004 表
真砂詰工 真砂土 ハック杓 排出対策型	24	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) 真砂土 ハック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)	24	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 流用土 ハック杓 排出対策型	34	m3			Y1K01010102レベル4
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	34	m3			SQ006 00 単第0 -0008 表
仮置運搬工(流用土) ハック杓 排出対策型 往復,砂質土	34	m3			V000000200 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 仕上厚 17cm 施工幅 1.8m以上 再生粒調砕石	58	m2			Y1K01070303レベル4
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚10cm	58	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚7cm	58	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
仮復旧(A s) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒A s 乳剤散布無し	58	m2			Y1K01070305レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	58	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
Co殻運搬処理	6	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	6	m3			V000000300 00 単第0 -0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 コンクリート殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	6	m3			F2500 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y4999 レベル4
	36	m3			
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土					VSW603028 00
	36	m3			単第0 -0023 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処					F1000 00
	36	m3			
舗装本復旧工					Y3999 レベル3
	1	式			
舗装本復旧工【場内】 18N, t=10cm 18-8-40BB					Y4999 レベル4
	58	m2			
舗装本復旧工 Co 18N_t=10cm					V0000000009 00
	58	m2			単第0 -0028 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト					F2000 00
	2	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処)	4	m3			F1000 00
300管布設工(DIP)					Y3999 レベル3
ダクワレ铸铁管(直管) GX 1種 300×6000 内面 粉体塗装	1	式			Y4999 レベル4
2	本				
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ダクワレ铸铁管(1種管)GX形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 300mm×6m	2	本			TQ100247 00
DCIP二受T字管 GX形 300×300	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP二受T字管 GX形 300×300	2	個			TQ100319 00
DCIP両受曲管 GX形 300×22° 1/2	2	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP両受曲管 GX形 300×22° 1/2	2	個			TQ100275 00
DCIP曲管 GX形 300×90°	3	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 GX形 300×90°	3	個			TQ100251 00
DCIP曲管 GX形 300×22° 1/2	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 GX形 300×22° 1/2	2	個			TQ100259 00
DCIP曲管 GX形 300×5° 5/8	2	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 GX形 300×5° 5/8	2	個			TQ100267 00
DCIP継ぎ輪 GX形 300	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP継ぎ輪 GX形 300	2	個			TQ100297 00
DCIP短管1号 GX形 300 7.5K	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ダクタイル鋳鉄管 異形管(GX形) 内面粉体 短管1号 300 GF加工	2	個			THSFA002383 00
ライナ GX形 300	2	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
ライナ GX形 300					TQ100289 00
	2	個			
挿し受片落管 K形 300 × 200					Y4999 レベル4
	1	個			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
挿し受片落管 K形 300 × 200					F0005 00
	1	個			
DCIP曲管 K形 200 × 90 °					Y4999 レベル4
	1	個			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 K形 200 × 90 °					F0006 00
	1	個			
DCIP継ぎ輪 K形 300					Y4999 レベル4
	1	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP継ぎ輪 K形 300	1	個			F0007 00
伸縮管 300 7.5K FCD製 GF×GF	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
伸縮管 300 7.5K FCD製 GF×GF	1	個			F0008 00
切管用挿し口リング GX形 300 タッピンねじタイプ	11	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管用挿し口リング GX形 300 タッピンねじタイプ	11	個			TQ100309 00
DCIP片フランジ短管 F×GX形 300 7.5K L=990	1	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP片フランジ短管 F×GX形 300 7.5K L=990	1	個			F0009 00
DCIP片フランジ短管 F×GX形 300 7.5K L=1500	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP片フランジ短管 F×GX形 300 7.5K L=1500	1	個			F00010 00
両フランジ短管 300×400 RF×RF 7.5K	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
両フランジ短管 300×400 RF×RF 7.5K	1	個			F00014 00
GX形管用栓 異形管用 300	1	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
GX形管用栓 300 異形管	1	個			F00011 00
高性能特殊押輪 K形 200 3DkN	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
高性能特殊押輪 200 K形鋳鉄管用（離脱防止性能3DkN）	2	個			THSFA003038 00 分割型（離脱防止金具）
高性能特殊押輪 K形 300 3DkN	2	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
高性能特殊押輪 300 K形鋳鉄管用（離脱防止性能3DkN）	2	個			THSFA003040 00 分割型（離脱防止金具）
DCIP接合材料 GX形 300	16	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP接合材料 GX形 300	16	個			TQ100305 00
G-Link GX形 300	5	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管ユニット GX形 G-Linkユニット 300	5	個			TQ000083 00
メカ帽 300	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
管帽 K形 呼び径 300 FCD製・特殊押輪付	1	セット			TQ101041 00
フランジ蓋 300	1	個			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ蓋 300	1	個			F00012 00
鋳鉄管据付工 呼び径 200mm	1.7	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 200mm	1.7	m			SQ040 00 単第0 -0055 表
鋳鉄管据付工 呼び径 300mm	20.9	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 300mm	20.9	m			SQ040 00 単第0 -0057 表
G X 形継手工 直管 呼び径300mm	2	口			Y4999 レベル4
G X 形継手接合 接合 直管 呼び径300mm	2	口			SQ000001 00 単第0 -0058 表
G X 形継手工 異形管 呼び径300mm	16	口			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径300mm	16	□			SQ000001 00 単第0 -0059 表
G X形継手工 異形管 (G-Link) 呼び径300mm	5	□			Y4999 レベル4
G X形継手接合 接合 異形管 (G-Link) 呼び径300mm	5	□			SQ000001 00 単第0 -0060 表
メカニカル継手工 K形 特殊押輪 200	2	□			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径200mm 特殊押輪 (全数)	2	□			SQ044 00 単第0 -0061 表
メカニカル継手工 K形 特殊押輪 300	2	□			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径300mm 特殊押輪 (全数)	2	□			SQ044 00 単第0 -0062 表
メカニカル継手工 K形 300	1	□			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 据付工 呼び径300mm 特殊押輪 (半数)	1	□			SQ044 00 単第0 -0063 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ継手工 300、RF、7.5K	4	□			Y4999 レベル4
フランジ継手工 7.5K 300 SUS304,RF形	4	□			VSF1003001 00 単第0 -0064 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ継手工(管材費) 7.5K 300 SUS304,RF形	4	□			VSF1003002 00 単第0 -0066 表
フランジ継手工 300、GF、7.5K	2	□			Y4999 レベル4
フランジ継手工 7.5K 300 SUS304,GF形	2	□			V000001300 00 単第0 -0067 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
フランジ継手工(管材費) 7.5K 300 SUS304,GF形	2	□			V000001500 00 単第0 -0068 表
メカニカル継手工 栓 呼び径300mm	1	□			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
メカニカル継手工 据付工 呼び径300mm	1	□			SQ044 00 単第0 -0069 表
栓取外し工 栓 呼び径300mm	1	□			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 取外し工 呼び径300mm	1	□			SQ044 00 単第0 -0070 表
鋳鉄管切断溝切り加工(G X形) 切断・溝切り2工程 呼び径: 300mm	8	□			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工(G X形) タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径: 300mm	8	□			SQ145 00 単第0 -0071 表
鋳鉄管溝切り加工(G X形) 溝切りのみ 呼び径: 300mm	3	□			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工(G X形) タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径: 300mm	3	□			SQ145 00 単第0 -0072 表
鋳鉄管挿し口加工(GX形) タッピンねじ式 呼び径300mm	11	□			Y4999 レベル4
NS・S・GX継手挿口加工 GX継手 タッピンねじ式 呼び径: = 300mm	11	□			SQ056 00 単第0 -0073 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁設置工 300-GX両受-1.04 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 300-GX両受-1.04 東広島市型	1	箇所			V000001700 00 単第0 -0074 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 300, 土被り 1.04, 高さ 0.60 東広島市型	1	箇所			V000001900 00 単第0 -0076 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工(管材費) 300-GX両受-1.04 東広島市型	1	箇所			V000002000 00 単第0 -0077 表
仕切弁設置工 300-GX受挿-1.04 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 300-GX受挿-1.04 東広島市型	1	箇所			VSW72230021 00 単第0 -0078 表
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 300, 土被り 1.04, 高さ 0.60 東広島市型	1	箇所			V000001600 00 単第0 -0079 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁設置工 (管材費) 300-GX受挿-1.04 東広島市型	1	箇所			VSW72230022 00 単第0 -0080 表
仕切弁設置工 300-フランジ形-1.04 東広島市型	2	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁設置工 300-フランジ形-1.04 東広島市型	2	箇所			V00000900 00 単第0 -0081 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
仕切弁設置工 (管材費) 300-フランジ形-1.04 東広島市型	2	箇所			V000001800 00 単第0 -0082 表
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】	22	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	22	m			VSE500 00 単第0 -0083 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	22	m			Y4999 レベル4
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	22	m			VSE700 00 単第0 -0084 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ホ°リフレンスリーブ被覆工 200【材工共】	1.7	m			Y4999 レベル4
ホ°リフレンスリーブ被覆工 200【材工共】	1.7	m			V000001200 00 単第0 -0085 表
ホ°リフレンスリーブ被覆工 300【材工共】	20.3	m			Y4999 レベル4
ホ°リフレンスリーブ被覆工 300【材工共】	20.3	m			V000001100 00 単第0 -0086 表
特殊押輪取外し工 A形 200	1	□			Y4999 レベル4
メカニカル継手工 取外し工 呼び径200mm 特殊押輪 (全数)	1	□			SQ044 00 単第0 -0087 表
フランジ継手取外し工 300、7.5K	3	□			Y4999 レベル4
フランジ継手取外し工 呼び径： 300mm JWWA 7.5K	3	□			SQ048 00 単第0 -0088 表
鋳鉄管切断工 呼び径： 300mm	3	□			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鑄鉄管切断 エンジンカッター使用 呼び径： 300mm	3	口			SQ140 00 単第0 -0089 表
既設管撤去工 DIP 300	10.9	m			Y4999 レベル4
撤去管吊上げ積込み 機械施工 管径： 300mm	10.9	m			SQ172 00 単第0 -0090 表
既設管撤去工 鋼管 300	2	m			Y4999 レベル4
撤去鋼管吊上げ積込み（機械施工） 管径： 300mm A種管	2	m			SQ00007 00 単第0 -0091 表
現場発生品運搬 スクラップ	0.7	t			Y4999 レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付トラック 4t積・2.9t 片道運搬距離 12.6km	1	回			SQ601 00 単第0 -0094 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
鉄屑(ヘビーH1) 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	0.7	t			T100E007 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁BOX撤去工 H=1.04	1	箇所			Y4999 レベル4
仕切弁ボックス撤去 H=1.04	1	箇所			V000002100 00 単第0 -0095 表
残土処理工 (Co殻) ハック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	0.1	m3			V000001400 00 単第0 -0044 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 コンクリート殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	0.1	m3			F2500 00
弁室築造工	1	式			Y2999 レベル2
弁室築造工	1	式			Y3999 レベル3
弁室築造工	1	式			Y4999 レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	7	m2			SPK25040034 00 単第0 -0096 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均し型枠工 一般型枠 均しコンクリート	1	m2			SPK25040159 00 単第0 -0097 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0029 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	36	m2			SPK25040159 00 単第0 -0098 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	7	m3			SPK25040157 00 単第0 -0099 表
鉄筋 SD345 D13	0.238	t			SPK25040335 00 単第0 -0100 表
水膨張ゴム 1工事当り使用量30m2未満 ゴム発泡体 t=10mm	4	m2			SPK25040118 00 単第0 -0101 表
足掛金物取付工	6	本			V000002200 00 単第0 -0102 表
SUS製鉄蓋	1	個			F000000600 00
SUS製鉄蓋(設置費)	1	式			F000000600 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形紙管 100×2.7×4000	1	本			TH002782 00
250管布設工 (DIP)	1	式			Y2999 レベル2
管路土工	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断 コンクリート舗装版	26	m			Y1G01030201 レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	26	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表
舗装版破碎 コンクリート舗装版	10	m ²			Y1K01070102 レベル4
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	10	m ²			SQ004 00 単第0 -0002 表
管路掘削 バックホ 排出対策型	10	m ³			Y1K01010101 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	10	m ³			SQ005 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
真砂詰工 真砂土 バック杓 排出対策型	4	m3			Y1K01010102レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) 真砂土 バック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)	4	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 流用土 バック杓 排出対策型	4	m3			Y1K01010102レベル4
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	4	m3			SQ006 00 単第0 -0008 表
仮置運搬工(流用土) バック杓 排出対策型 往復,砂質土	4	m3			V000000200 00 単第0 -0010 表
上層路盤 仕上厚 17cm 施工幅 1.8m以上 再生粒調砕石	10	m2			Y1K01070303レベル4
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚10cm	10	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚7cm	10	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
仮復旧(A s) 車道及び路肩 仕上厚3cm 再生密粒A s 乳剤散布無し	10	m2			Y1K01070305レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	10	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
Co殻運搬処理	1	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) バックホ 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3) Co	1	m3			V000000300 00 単第0 -0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 コンクリート殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	1	m3			F2500 00
発生土処理	5	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) バックホ 排出対策型 砂質土	5	m3			VSW603028 00 単第0 -0023 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処	5	m3			F1000 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装本復旧工					Y3999 レベル3
	1	式			
舗装本復旧工【場内】 18N, t=10cm 18-8-40BB					Y4999 レベル4
	10	m2			
舗装本復旧工 Co 18N_t=10cm					V000000009 00
	10	m2			単第0 -0028 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト					F2000 00
	0.3	m3			
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処					F1000 00
	0.7	m3			
250管布設工(DIP)					Y3999 レベル3
	1	式			
ダクタイル鋳鉄管(直管) GX 1種 250×5000 内面 粉体塗装					Y4999 レベル4
	1	本			
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
グダル鋳鉄管(1種管)GX形管 内面仕様 粉体塗装 管径長さ 250mm×5m	1	本			TQ100021 00
DCIP両受曲管 GX形 250×22°1/2	3	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP両受曲管 GX形 250×22°1/2	3	個			TQ100091 00
DCIP曲管 GX形 250×90°	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 GX形 250×90°	1	個			TQ100031 00
DCIP曲管 GX形 250×45°	3	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP曲管 GX形 250×90°	3	個			TQ100031 00
DCIP曲管 GX形 250×22° 1/2	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP曲管 GX形 250×22° 1/2	1	個			TQ100051 00
DCIP継ぎ輪 GX形 250	1	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP継ぎ輪 GX形 250	1	個			TQ100221 00
切管用挿し口リング GX形 250 タッピンねじタイプ	3	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
切管用挿し口リング GX形 250 タップピンねじタイプ	3	個			TQ100201 00
DCIP接合材料 GX形 250	9	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
DCIP接合材料 GX形 250	9	個			TQ100241 00
G-Link GX形 250	4	個			Y4999 レベル4
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
切管ユニット GX形 G-Linkユニット 250	4	個			TQ000081 00
鋳鉄管据付工 呼び径 250mm	7.9	m			Y4999 レベル4
鋳鉄管吊込み据付 (機械施工) 呼び径 250mm	7.9	m			SQ040 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
G X形継手工 異形管 呼び径250mm	9	□			Y4999 レベル4
G X形継手接合 接合 異形管 呼び径250mm	9	□			SQ000001 00 単第0 -0105 表
G X形継手工 異形管(G-Link) 呼び径250mm	4	□			Y4999 レベル4
G X形継手接合 接合 異形管(G-Link) 呼び径250mm	4	□			SQ000001 00 単第0 -0106 表
鋳鉄管切断溝切り加工(G X形) 切断・溝切り2工程 呼び径: 250mm	3	□			Y4999 レベル4
鋳鉄管切断溝切り加工(G X形) タッピンねじ式専用工具 切断・溝切り2工程 呼び径: 250mm	3	□			SQ145 00 単第0 -0107 表
鋳鉄管挿し口加工(GX形) タッピンねじ式 呼び径250mm	3	□			Y4999 レベル4
NS・S・GX継手挿口加工 GX継手 タッピンねじ式 呼び径: = 250mm	3	□			SQ056 00 単第0 -0108 表
空気弁付消火栓設置工 250-GX-0.6(耐震補強金具含む) 東広島市型	1	箇所			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
空気弁付消火栓設置工 250-GX-0.6 (耐震補強金具含む) 東広島市型	1	箇所			VSWH7312511 00 単第0 -0109 表
空気弁付消火栓BOX設置工【材工共】 口径 250, 土被り 0.60, 高さ 0.50 東広島市型	1	箇所			VS3011501 00 単第0 -0115 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
空気弁付消火栓設置工 (管材費) 250-GX-0.6 (耐震補強金具含む) 東広島市型	1	箇所			VSWH7312512 00 単第0 -0116 表
耐震形不断水割T字管設置工【材工共】 300× 250 (DIP用) K形挿し口 ソフトシール仕切弁付	1	箇所			Y4999 レベル4
耐震形不断水T字管【工事費(平日昼間)】 K形挿し口 ソフトシール仕切弁付 (鋳鉄管 300× 250 施工費	1	箇所			F00000300 00
継ぎ足しキー ユニバーサルジョイント付・振止金具	1	個			F00017 00
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 250, 土被り 1.00, 高さ 0.70 東広島市型	1	箇所			V000002400 00 単第0 -0117 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] , 現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
耐震形不断水割T字管【材料費】 K形挿し口 ソフトシール仕切弁付（ 鋳鉄管 300× 250	1	組			F000000100 00
耐震形不断水割T字管設置工【材工共】 250× 250（DIP用） K形挿し口 ソフトシール仕切弁付	1	箇所			Y4999 レベル4
耐震形不断水T字管【工事費（平日昼間）】 K形挿し口 ソフトシール仕切弁付（ 鋳鉄管 250× 250	1	箇所			F000000500 00
継ぎ足しキー ユニバーサルジョイント付・振止金具	1	個			F00017 00
仕切弁BOX設置工【材工共】 口径 250，土被り 1.00，高さ 0.70 東広島市型	1	箇所			V000002400 00 単第0 -0117 表
【管材費】 共通仮設費[対象/2] ，現場管理費[対象/2] 一般管理費[対象]					#0042
耐震形不断水割T字管【材料費】 K形挿し口 ソフトシール仕切弁付（ 鋳鉄管 250× 250	1	組			F000000200 00
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】	9.9	m			Y4999 レベル4
管理設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	9.9	m			VSE500 00 単第0 -0083 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーティングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	10.1	m			Y4999 レベル4
ケーティングワイヤ設置工 被覆外径 4.4mm【材工共】	10.1	m			VSE700 00 単第0 -0084 表
ホリフレックスリブ被覆工 250【材工共】	10.1	m			Y4999 レベル4
ホリフレックスリブ被覆工 250【材工共】	10.1	m			V000002300 00 単第0 -0118 表
耐摩耗性ゴム板設置工	1	箇所			Y4999 レベル4
サンドエロ ジョン防止シート t=6mm (330mm × 1.00m)	0.6	m			F0000000500 00
舗装版切断排水	1	式			Y2999 レベル2
舗装版切断排水	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断排水処理 舗装版切断排水	1	m3			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚泥吸排車運搬	1	式			V000004300 00 単第0 -0119 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
汚泥処分費 舗装切断（カッター）排水 （有）トラスト	1	m3			F000000400 00
直接工事費					
準備費					Z0002
準備費	1	式			YZZ02 レベル2
準備費	1	式			YZZ02001 レベル3
試掘費	1	式			YZZ02001002レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	10	m			SPK25040307 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	5	m2			SQ004 00 単第0 -0002 表
床掘り 土砂 現場制約あり	6	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005 表
真砂詰工(管上20cm迄) 真砂土 バック杓 排出対策型;BH 0.28m3(平積0.20m3)	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0006 表
管路埋戻 BH投入・タンパ締固め クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	4	m3			SQ006 00 単第0 -0008 表
仮置運搬工(流用土) バック杓 排出対策型 往復,砂質土	4	m3			V000000200 00 単第0 -0010 表
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚10cm	5	m2			SQZ10 00 単第0 -0014 表
路盤工 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚7cm	5	m2			SQZ10 00 単第0 -0017 表
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2.35t/m3	5	m2			SQ000017 00 単第0 -0018 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料 アスファルト殻(密度2.35t/m3) 有限会社トラスト	0.5	m3			F2000 00
処分費(リサイクルプラント) 砂・砂質土・礫質土 (株)大地リサイクルセンター(第9残土処)	2	m3			F1000 00
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
通水試験 300	1	式			YZZ06001001 レベル4
通水試験 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.02	日			SQ400 00 単第0 -0121 表
通水試験 250	1	式			YZZ06001001 レベル4
通水試験 管径：800mm以下 既設管で注水する	0.01	日			SQ400 00 単第0 -0121 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分額 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計... 処分費.....
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					対象額合計... 処分費.....
工事原価					
一般管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正..... 対象額合計... 処分費.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額...
一般管理費計					
** 工事価格計 **					

施工単価表

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0001 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 13.11%

労務構成比:

50.94%

材料構成比: 35.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,264.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	8.92%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0007 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離49.5km以下(22.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,676.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=51 距離49.5km以下(22.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

管路埋戻
BH投入・タンパ締固め

SQ006
クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)

単第0 -0008 表

100 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	6.8	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3(平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	7.6	時間			単第0-0003 表
タンパ運転(賃料) 質量 60~80kg	3	日			単第0-0009 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 BH投入・タンパ締固め C=3 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)			B=1 材料別途計上 D=3 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

S9050

単第0 -0012 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	32.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=32 E=1 G=0	オンロード・ディーゼル・4 t 積級 軽油消費量 (L / 日) 路面状況：良好 労務単価の夜間等割増率		B=1 D=1.29 F=1	運転労務数量 (人 / 日) 機械損料数量 (供用日 / 日)	

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m以上

SQZ10
一層仕上り厚10cm

単第0 -0014 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.710	人			
再生粒度調整砕石 30~0mm	12.700	m3			
機-28_振動ローラ運転 (賃料) 搭乗式コンバインド型 3.0~4.0t	0.200	日			単第0-0015 表
タンバ運転 (賃料) 質量 60~80kg	0.200	日			単第0-0016 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 C=10 施工幅 1.8m以上 一層仕上り厚 (cm)			B=9	再生粒度調整砕石 (RM-30)	

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m以上

SQZ10
一層仕上り厚7cm

単第0 -0017 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.710	人			
再生粒度調整砕石 30~0mm	8.890	m3			
機-28_振動ローラ運転 (賃料) 搭乗式コンバインド型 3.0~4.0t	0.200	日			単第0-0015 表
タンバ運転 (賃料) 質量 60~80kg	0.200	日			単第0-0016 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8m以上 C=7 一層仕上り厚 (cm)			B=9	再生粒度調整砕石 (RM-30)	

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

単第0 -0018 表

車道及び路肩 仕上厚3cm

締固め後密度 2.35 t/m3

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.544	t			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0019 表
振動コンパクト運転 質量40~60kg	0.800	日			単第0-0020 表
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=1 砂散布なし G=1 普通型			B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=3 瀝青材料散布なし F=1 小型車割増なし		

施工単価表

木矢板設置・撤去工
矢板長 L=2.10m

SQ010

単第0 -0025 表

転用

100

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
矢板損料 L=2.0m, t=3.0cm	18.9	m3			
土木一般世話役	1.00	人			
型わく工	2.08	人			
普通作業員	25.00	人			設置
普通作業員	18.20	人			撤去
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置・撤去 C=1 転用 E=1 矢板損料【登録単価CODE】(m3)			B=3 矢板長 L=2.10m D=2 矢板損料(各種)		

施工単価表

木製支保工設置工
木矢板

SQ020
床掘深さ 2.0m未満

単第0 -0026 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
腹起し材損料 (太鼓落) L = 3m	6.5	m3			
切梁材損料 (丸太) L = 3m	1.1	m3			
型わく工	3.05	人			
普通作業員	4.46	人			
諸雑費	3	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6.5 腹起し材使用量 C=1 設置 E=1 転用			B=1.1 切梁材使用量 D=1 木矢板 2.0m未満		

施工単価表

舗装本復旧工
Co 18N t=10cm

V0000000009

単第0 -0028 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	10	m3			単第0-0029 表
路盤紙 クラフト紙系	100	m2			
不陸整正工 施工幅 1.8m以上	100	m2			単第0-0030 表
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	100	m2			単第0-0002 表
発生土運搬費(2t積、4t積) 運搬距離13.9km D I D 区間無し 4 t 積 As塊・Co塊 (無筋)	3	m3			単第0-0022 表
管路掘削 クローラ型山積0.28m3(平積0.2m3)	7	m3			単第0-0004 表
残土処理工(残土) バックホウ 排出対策型 砂質土	7	m3			単第0-0023 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0 -0079

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0029 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

鋼管吊込み据付(機械施工)

SQ064

単第0 -0092 表

呼び径 300mm

A種管

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工	0.090	人			0.09*1
普通作業員	0.170	人			0.17*1
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準・クレーン付]山0.45m3 2.9t 排出ガス対策型2次基準	1.540	時間			単第0-0093 表 1.54*1
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=7 呼び径 300mm C=3 BH クローラ型クレーン機能付2.9t吊 E=3 排出ガス対策型2次基準			B=1 A種管 D=0 割増係数(%)		

施工単価表

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0096 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

均し型砕工

SPK25040159

単第0 -0097 表

一般型砕

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,104.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型砕 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0098 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0151

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0099 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 労務構成比:

34.96% 材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

鉄筋

SPK25040335

単第0 -0100 表

SD345 D13

1

t 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 69.62%

材料構成比: 30.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

406,140.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	39.58%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	18.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	30.38%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00001 TTPT00001
積算単価			積算単価		EP001
A=4 SD345 D13			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

水膨張ゴム

SPK25040118

単第0 -0101 表

1工事当り使用量30m2未満

ゴム発泡体 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

64.40%

材料構成比:

35.60%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,077.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ゴム発泡体 t=10mm	35.60%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPCD0148 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=4 ゴム発泡体 t=10mm		

施工単価表

空気弁付消火栓設置工（管材費）
250-GX-0.6（耐震補強金具含む）

VSWH7312512

単第0 -0116 表

東広島市型

1

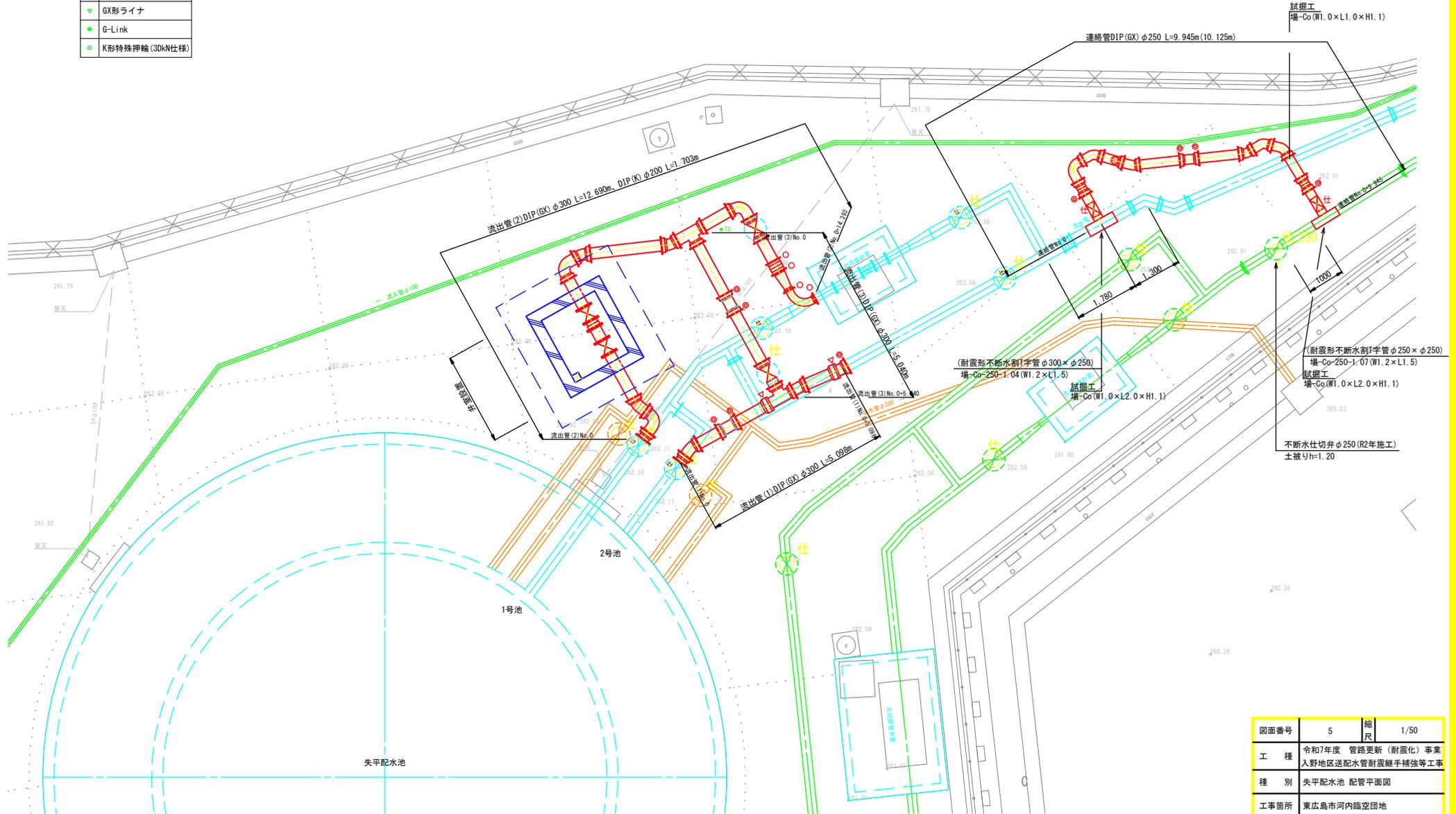
箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP渦巻式フランジ付T字管 GX形 250×75	1	個			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用補修弁（ホル式）7.5K GF形 75、H=100（レバー）	1	基			
仕切弁・空気弁・消火栓等材料 水道用 地下式消火栓 急排型空気弁付 単口	1	基			
DCIP接合材料 GX形 250	1	個			
フランジ用ゴムパッキン（GF形1号） 75 SBR	2	枚			
補修弁用フランジ耐震補強金具 75（1次側） 離脱防止性能3DKN	1	組			ホルナット含む
補修弁用フランジ耐震補強金具 75（2次側） 離脱防止性能3DKN	1	組			ホルナット含む
*** 単位当たり ***	1	箇所			

失平配水池 配管平面図 S=1/50



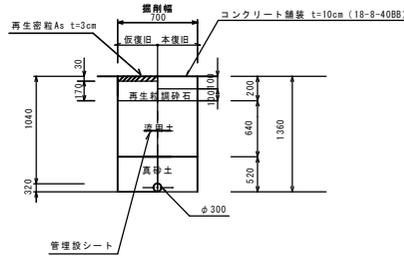
記号	継手材料
▽	GX形ライナ
●	G-Link
○	K形特殊押輪 (30kN仕様)



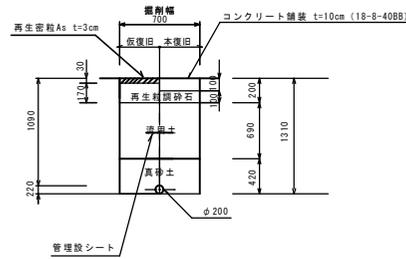
※場内には減菌設備管および電線管が埋設されているが、詳細は電気・機械工事の図面を参照のこと。

床掘標準断面図(1/2) S=1/20

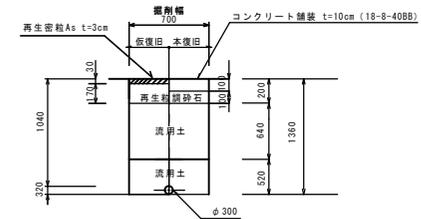
場-Co-300-1.04(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



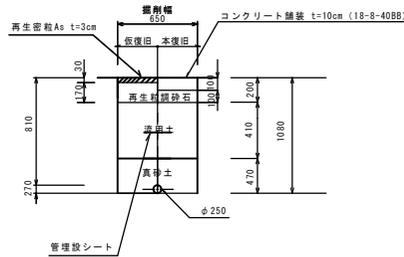
場-Co-200-1.09(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



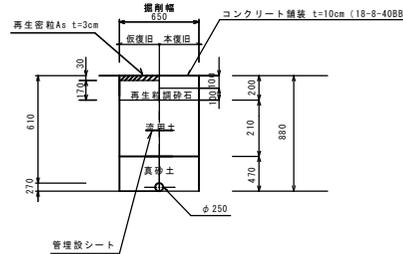
場-Co-300-1.04(土被り) (撤去)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



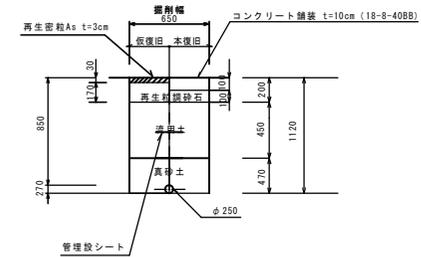
場-Co-250-0.81(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



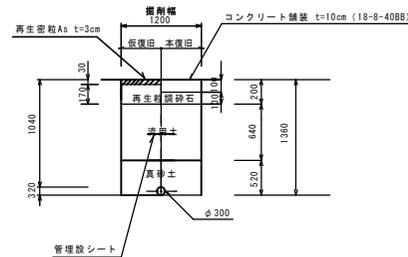
場-Co-250-0.61(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



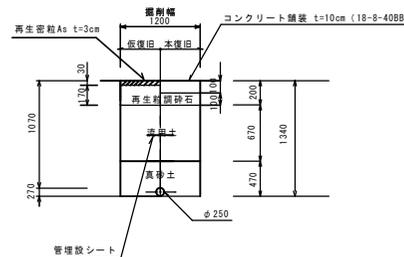
場-Co-250-0.85(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



場-Co-250-1.04(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



場-Co-250-1.07(土被り)
 舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整砕石(RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



図面番号	13	縮尺	1/20
工種	令和7年度 管路更新(耐震化)事業 入野地区送配水管耐震継手補強等工事		
種別	床掘標準断面図(1/2)		
工事箇所	東広島市河内臨空団地		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

令和7年度管路更新(耐震化)事業
入野地区送配水管耐震継手補強等工事

数 量 計 算 書

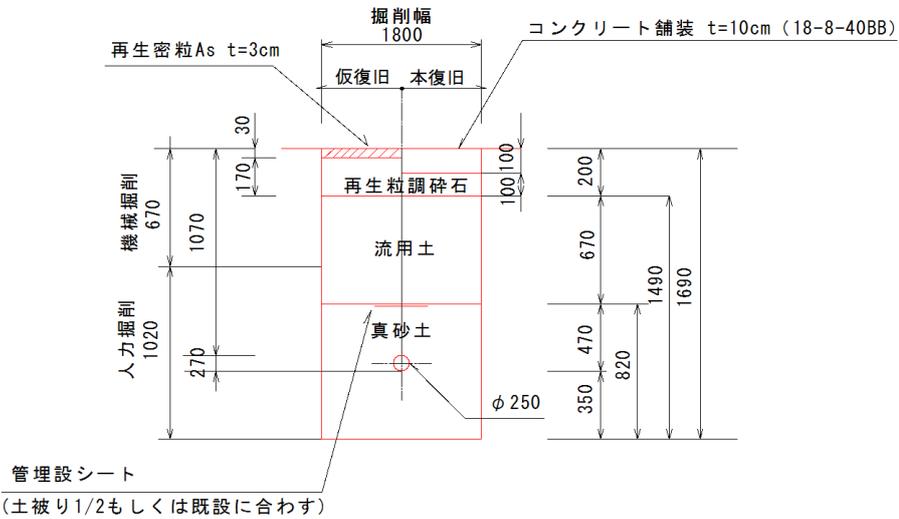
広島県水道広域連合企業団東広島事務所

耐震継手補強工

土工集計表

工 種		場 - Co - 250 - 1.07			場 - Co - 300 - 1.04															合計	計上数値	
		L= 45.0 m			L= 19.0 m			L= m			L= m			L= m			L= m					
名 称	規 格	数量	延 長	計	数量	延 長	計	数量	延 長	計	数量	延 長	計	数量	延 長	計	数量	延 長	計	合計	計上数値	
舗装切断	As t=15cm以下																					
舗装切断	Co t=15cm以下	$(1.8 \times 2 + 2.0 \times 2) \times 5 + 1.8 \times 2 + 3.0 \times 2 + 1.8 \times 2 + 5.0 \times 2 + 1.8 \times 2 + 27.0 \times 2 = 118.8$			$(1.8 \times 2 + 2.0 \times 2) \times 3 + 1.8 \times 2 + 3.0 \times 2 + (1.8 \times 2 + 5.0 \times 2) \times 2 = 59.6$																178.4	180.0
舗装版取壊し	As t=10cm以下																					
舗装版取壊し	Co t=10cm以下	1.80	45.0	81.0	1.80	19.0	34.2														115.2	120.0
掘 削	機 械	1.03	45.0	46.4	0.97	19.0	18.4														64.8	65.0
"	人 力	1.78	45.0	80.1	1.85	19.0	35.2														115.3	120.0
真砂詰工	真砂土	1.42	45.0	63.9	1.49	19.0	28.3														92.2	92.0
埋戻工	流用土	1.21	45.0	54.5	1.15	19.0	21.9														76.4	76.0
下層路盤	切込 t=15cm																					
上層路盤	粒調 t=17cm	1.80	45.0	81.0	1.80	19.0	34.2														115.2	115.0
仮復旧	As t=3cm	1.80	45.0	81.0	1.80	19.0	34.2														115.2	115.0
残土	As (2.35t/m³)																					
残土	Co (2.35t/m³)	0.18	45.0	8.1	0.18	19.0	3.4														11.5	12.0
"	土 砂	1.47	45.0	66.2	1.54	19.0	29.3														95.5	96.0

場 - Co - 250 - 1.07



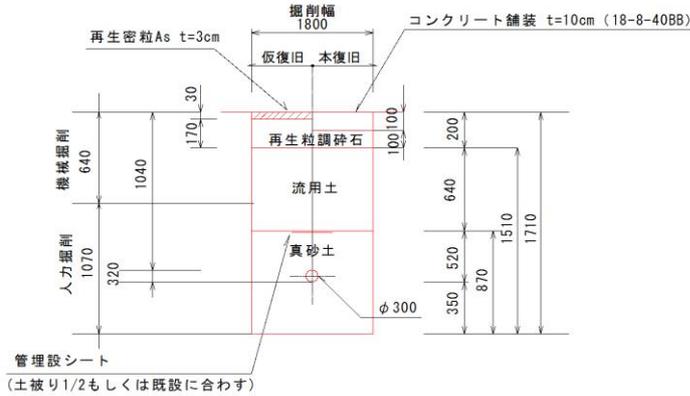
(1m当り)

名 称	規 格	算 式	数 量
舗装切断	Co t=15cm以下	土工集計表にて別途計上	- m
舗装版取壊し	Co=10cm以下	1.80 × 1.00	1.80 m ²
機械掘削	レキ質土	1.00 × 1.80 × (0.67 - 0.10)	1.03 m ³
人力掘削	レキ質土	1.80 × 1.02 - 1/4 × π × 0.27 ²	1.78 m ³
真砂詰工	管天20cm 真砂土入替	1.80 × 0.82 - 1/4 × π × 0.27 ²	1.42 m ³
埋 戻	流用土	1.80 × 0.67 × 1.00	1.21 m ³
下層路盤	切込碎石 t= 15cm		0.00 m ²
上層路盤	粒度調整碎石 t= 17cm	1.80 × 1.00	1.80 m ²
仮 復 旧	密 粒 t=3cm	1.80 × 1.00	1.80 m ²
残土処分	Coガラ (2.35t/m ³)	1.80 × 1.00 × 0.10	0.18 m ³
〃	土 砂	1.03 + 1.78 - 1.21 / 0.90	1.47 m ³
路面復旧工			
舗装切断	Co t=15cm以下		- m
本復旧 (仮復旧部)	Co表層 t=10cm	1.80 × 1.00	1.80 m ²
本復旧 (影響部)	〃		- m ²

場 - Co - 300 - 1.04

場 - Co - 300 - 1.04 (土被り)

舗装構成 表層 コンクリート t=10cm
 上層路盤 再生粒度調整碎石 (RM-30) t=10cm
 仮復旧 再生密粒度アスコン t=3cm



(1m当り)

名称	規格	算式	数量
舗装切断	Co t=15cm以下	土工集計表にて別途計上	- m
舗装版取壊し	Co=10cm以下	1.80 × 1.00	1.80 m ²
機械掘削	レキ質土	1.00 × 1.80 × (0.64 - 0.10)	0.97 m ³
人力掘削	レキ質土	1.80 × 1.07 - 1/4 × π × 0.32 ²	1.85 m ³
真砂詰工	管天20cm 真砂土入替	1.80 × 0.87 - 1/4 × π × 0.32 ²	1.49 m ³
埋戻	流用土	1.80 × 0.64 × 1.00	1.15 m ³
下層路盤	切込碎石 t= 15cm		0.00 m ²
上層路盤	粒度調整碎石 t= 17cm	1.80 × 1.00	1.80 m ²
仮復旧	密粒 t=3cm	1.80 × 1.00	1.80 m ²
残土処分	Coガラ (2.35t/m ³)	1.80 × 1.00 × 0.10	0.18 m ³
"	土砂	0.97 + 1.85 - 1.15 / 0.90	1.54 m ³
路面復旧工			
舗装切断	Co t=15cm以下		- m
本復旧 (仮復旧部)	Co表層 t=10cm	1.80 × 1.00	1.80 m ²
本復旧 (影響部)	"		- m ²

材 料 集 計 表

管 種	形 状 寸 法	計	
		本数	備考
付属接合品			
耐震補強金具	3DkN以上 A形 φ 250	48	
耐震補強金具	3DkN以上 A形 φ 300	16	84kg/1個 (うち4個材料支給)
耐震補強金具	3DkN以上 A形 φ 200	2	
フランジ耐震補強金具	3DkN以上 φ 250	17	
フランジ耐震補強金具	3DkN以上 φ 300	4	(材料支給)
仕切弁BOX設置工	H=0.70m (新設)	6	—
仕切弁BOX設置工	H=0.60m (新設)	2	—
管理設シート	幅15cm 50m巻	64.0	

耐震継手補強工

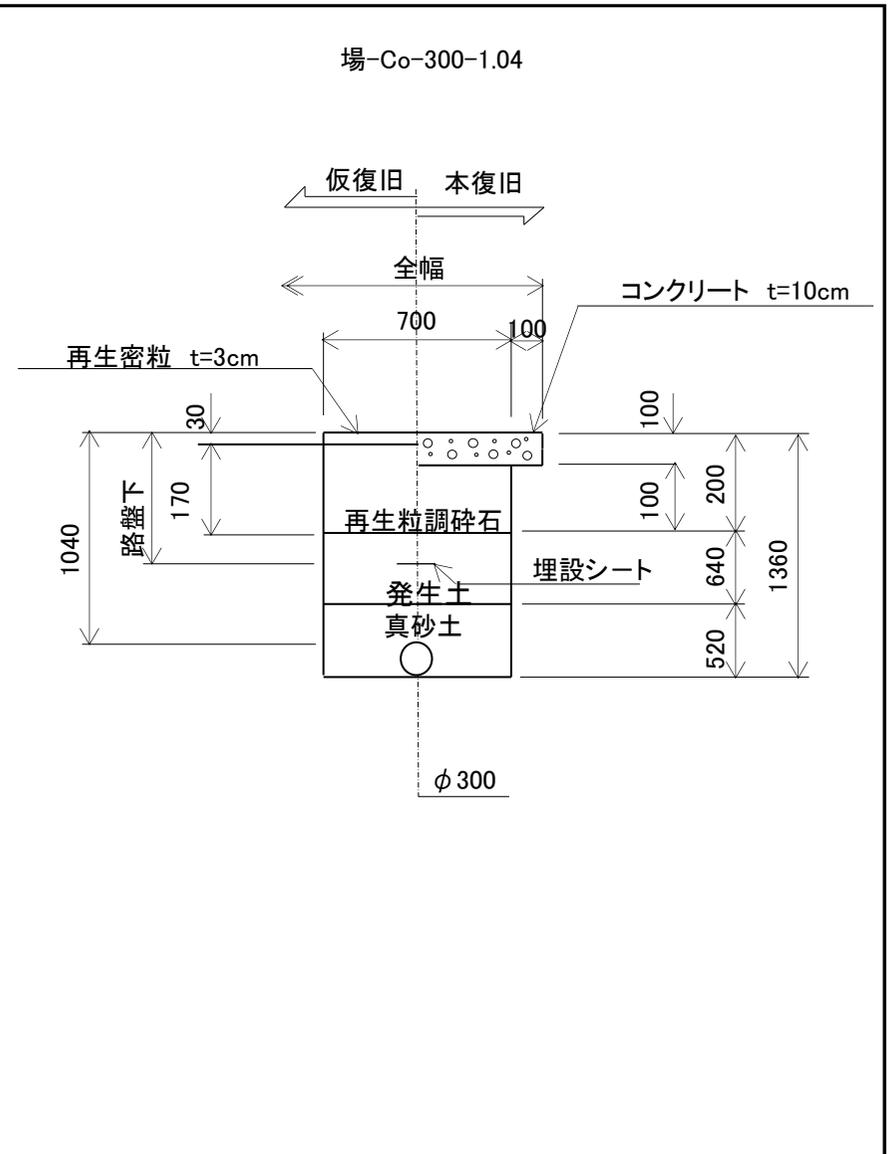
名 称	形 状 寸 法	数 量	摘 要
耐震補強金具取付工	3DkN以上 A形 φ 250	48 箇所	(材工共)
耐震補強金具取付工	3DkN以上 A形 φ 300	12 箇所	(材工共)
耐震補強金具取付工	3DkN以上 A形 φ 300	4 箇所	(材料支給)
耐震補強金具取付工	3DkN以上 A形 φ 200	2 箇所	(材工共)
フランジ耐震補強金具取付工	φ 250 3DKN以上	17 箇所	(材工共)
フランジ耐震補強金具取付工	φ 300 3DKN以上	4 箇所	(材料支給)
仕切弁BOX撤去工	H=0.7	6 箇所	
仕切弁BOX設置工	H=0.7	6 箇所	
仕切弁BOX撤去工	H=0.6	2 箇所	
仕切弁BOX設置工	H=0.6	2 箇所	
仕切弁BOX処分	H=0.7	0.4 m ³	0.1m ³ /m×0.70m×6箇所=0.42m ³
仕切弁BOX処分	H=0.6	0.1 m ³	0.1m ³ /m×0.60m×2箇所=0.12m ³
ポリスリーブ被覆工	φ 250	54 m	(継手数+仕切弁) (48+6)×1.0m/箇所 54m
ポリスリーブ被覆工	φ 300	20 m	(継手数+仕切弁) (16+2)×1.0m/箇所 18m
ポリスリーブ被覆工	φ 200	2 m	(継手数) 2×1.0m/箇所 2m
管理設シート工		64.0 m	(材工共)
支給品運搬		1 回	84×4+10×4=376kg

1. 連絡管布設工

φ 300 DIP (GX) 布設工

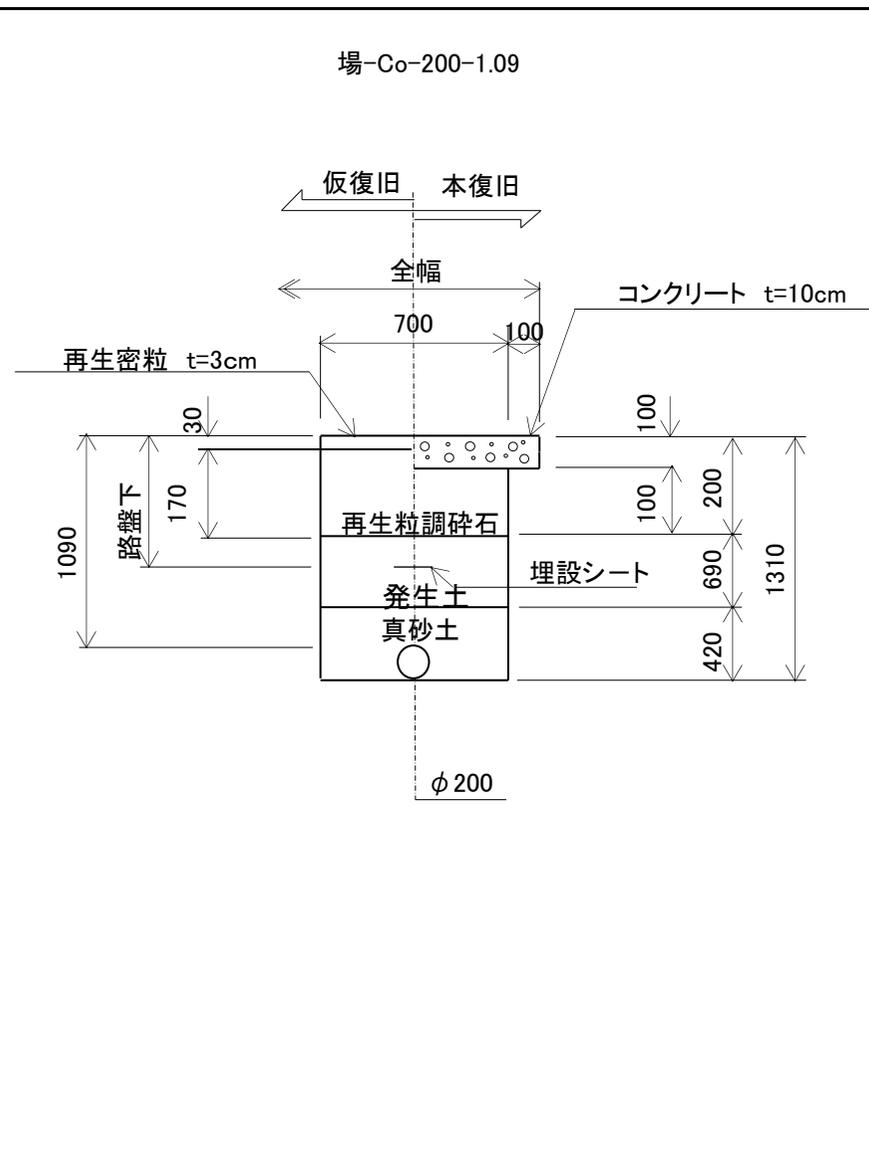
場-Co-300-1.04

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
床 掘	機 械	0.70 × 1.26 × 1.00 m	0.88 m ³
埋 戻	真砂土	$(0.70 \times 0.52 - \pi/4 \times 0.32^2) \times 1.00$	0.28 m ³
埋 戻	発生土	0.70 × 0.64 × 1.00 m	0.45 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
残土処理	Con	0.70 × 0.10 × 1.00 m	0.07 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 0.88 - 0.45 / 0.9	0.38 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²



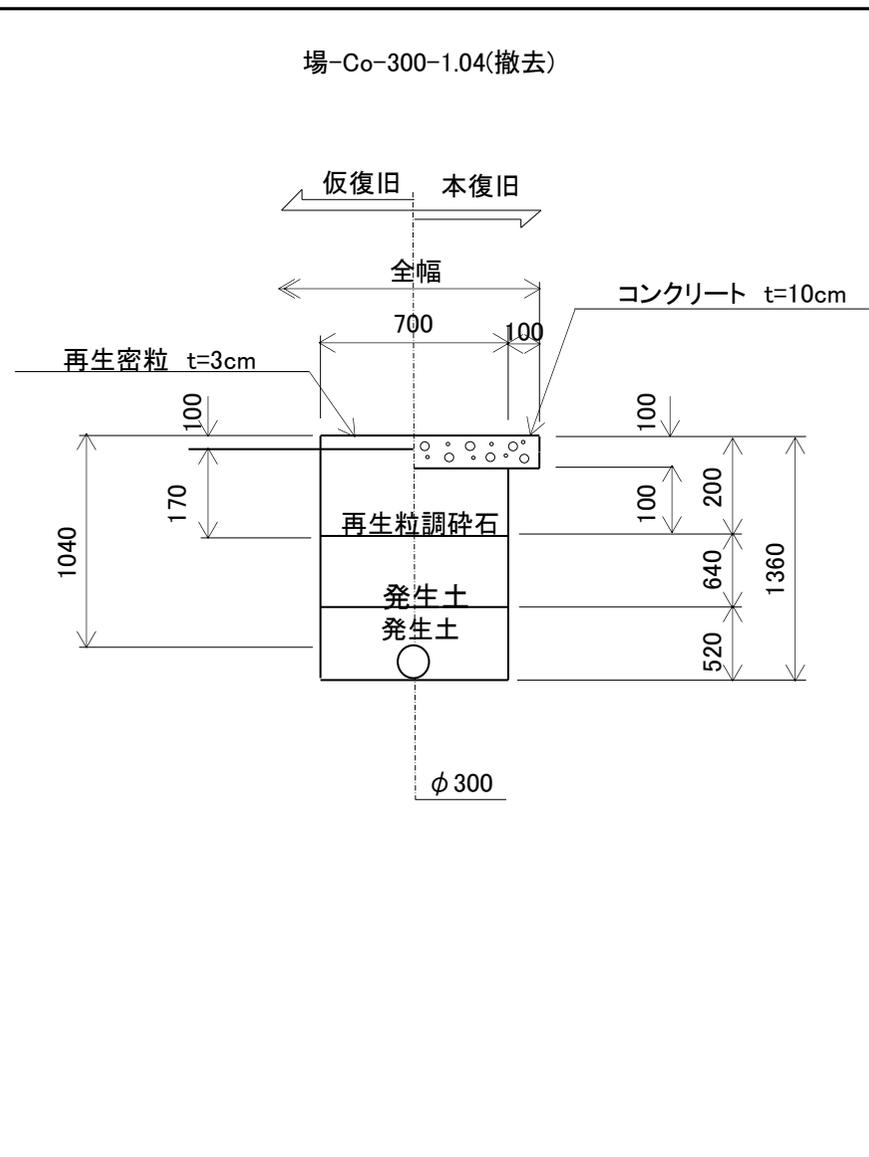
場-Co-200-1.09

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
床 掘	機 械	0.70 × 1.21 × 1.00 m	0.85 m ³
埋 戻	真砂土	$(0.70 \times 0.42 - \pi/4 \times 0.22^2) \times 1.00$	0.26 m ³
埋 戻	発生土	0.70 × 0.69 × 1.00 m	0.48 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
残土処理	Con	0.70 × 0.10 × 1.00 m	0.07 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 0.85 - 0.48 / 0.9	0.32 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²



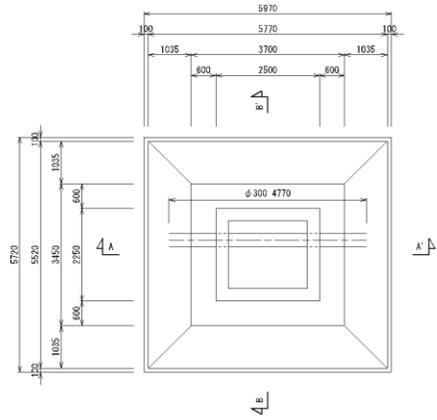
場-Co-300-1.04(撤去)

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
床 掘	機 械	$(0.70 \times 1.26 - \pi/4 \times 0.32^2) \times 1.00$	0.80 m ³
埋 戻	発生土	$(0.70 \times 0.52 + 0.70 \times 0.64) \times 1.00$	0.81 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	0.70 × 1.00	0.70 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²
残土処理	Con	0.70 × 0.10 × 1.00 m	0.07 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 0.80 - 0.81 / 0.9	0.10 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²



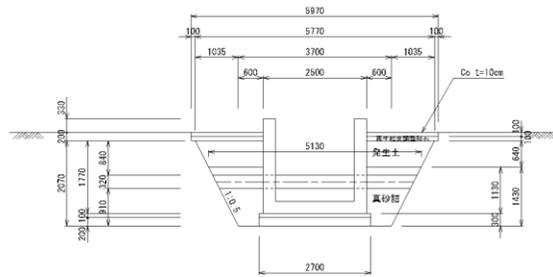
場-Co-弁室

場-Co-弁室
(管天20cm入替)

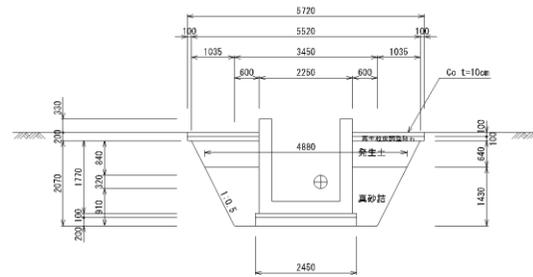


断面図 A - A'

構築構成
 表層 コンクリート t=10cm
 裏層 再生細長調整砕石 t=10cm



断面図 B - B'



※床張り勾配は参考とする。土質状況を確認の上施工のこと。

場-Co-弁室		
項目	算式	数量
舗装版切断	Con t=15cm以下 L= 5.97*2+5.72*2=23.38	= 23.38 m
舗装版破碎 Con塊	t=10cm以下 A= 5.97*5.72=34.15	= 34.15 m ²
床掘工	V= (5.77 × 5.52 + 3.70 × 3.45) / 2 × 2.07	= 46.18 m ³
埋戻工 真砂土	V= (5.13 × 4.88 + 3.70 × 3.45) / 2 × 1.43	= 27.03 m ³
基礎+躯体控除	-V= 2.70 × 2.45 × 0.30 + 2.50 × 2.25 × 1.13	= -8.34 m ³
管控除	-V= 0.32 × 0.32 × π / 4 × (4.77 - 2.50)	= -0.18 m ³
	ΣV =	18.51 m ³
埋戻工 発生土	V= (5.77 × 5.52 + 5.13 × 4.88) / 2 × 0.64	= 18.20 m ³
躯体控除	-V= 2.50 × 2.25 × 0.64	= -3.60 m ³
	ΣV =	14.60 m ³
上層路盤工 再生粒調碎石	t=17cm A= 5.97*5.72=34.15	= 34.15 m ²
仮舗装工 As 再生密粒13	t=3cm A= 5.97*5.72=34.15	= 34.15 m ²
残土処理工 Con塊	V= 34.15*0.1=3.415	= 3.42 m ³
残土処理	土砂 V= 46.18 - 14.60 / 0.90	= 29.96 m ³

管布設工 φ300 DIP (GX) 1/2

工種	種別	位置	算式	単位	小計	計
鋳鉄管据付工	φ200		1.703	m	1.703	1.7
鋳鉄管据付工	φ300		総実長 仕切弁 φ200 24.531 - 1.900 - 1.703	m	20.928	20.9
GX継手工	直管部 φ300		(材料集計表より) 直管 甲切管 + 2	口	2	2
GX継手工	異形管部 φ300		(材料集計表より)	口	16	16
GX継手工	G-Link φ300			口	5	5
メカニカル継手工	φ200,特殊(全数)		(材料集計表より)	口	2	2
メカニカル継手工	φ300,特殊(全数)		(材料集計表より)	口	2	2
メカニカル継手工	φ300,半数		メカ帽 (材料集計表より)	口	1	1
フランジ継手工	φ300,RF,7.5K		(材料集計表より)	口	4	4
フランジ継手工	φ300,GF,7.5K		(材料集計表より)	口	2	2
GX形管用栓設置工	φ300		(材料集計表より)	箇所	1	1
GX形管用栓取外し工	φ300		(材料集計表より)	箇所	1	1
鋳鉄管切断 溝切加工	φ300(GX)		(切管材料表より)	口	8	8
鋳鉄管溝切加工	φ300(GX)		(切管材料表より)	口	3	3
挿し口加工	タップインねじ式 φ300(GX)		(切管材料表より)	口	11	11
仕切弁設置工	7.5K 300-GX両受-1.04		(材料集計表より) 材工共 BOX含む	箇所	1	1
仕切弁設置工	7.5K 300-GX受挿-1.04		(材料集計表より) 材工共 BOX含む	箇所	1	1

管布設工 φ300 DIP (GX) 2/2

工種	種別	位置	算式	単位	小計	計
仕切弁設置工	フランジ形 φ300,7.5K		(材料集計表より) 弁室内 材工共 BOX,丸ハンドル含む	箇所	2	2
管埋設シート			22.031 m	m	22.031	22.0
ロケーティング ワイヤー設置工			22.031 m	m	22.031	22.0
ポリスリーブ被覆工	φ200		総実長 1.703 材工共	m	1.703	1.7
ポリスリーブ被覆工	φ300		総実長 φ200 露出 24.531 - 1.703 - 2.500 材工共	m	20.328	20.3
メカニカル継手取外し工	φ200(半数)		(撤去平面図より) 受挿し	口	1	1
フランジ継手取外し工	φ300,7.5K		(撤去平面図より) 短2+フランジ 2+1	口	3	3
既設鑄鉄管切断工	φ300		(撤去平面図より) 1 + 2	口	3	3
既設鑄鉄管撤去工	φ300		(撤去平面図より) 7.23 + 3.63 (46.18kg+13.65kg)×10.9=652.1kg	m	10.860	10.9
鋼管撤去工	φ300		(撤去平面図より) 1.95	m	1.950	2.0
仕切弁室撤去工	h=1.04		(撤去平面図より)	箇所	1	1
積上技術管理費						
通水試験工	給水車不要		総実長 24.531 ÷ 1,250 m/日	日	0.02	0.02

弁室築造工(1/3)

項 目	算 式	数 量	計
(1) 基礎砕石工(t=20cm)	$A = 2.70 \times 2.45 =$	<u>6.62</u>	<u>7.00 m2</u>
(2) 均し型砕工	$A = (2.70 + 2.45) \times 0.10 \times 2 =$	<u>1.03</u>	<u>1.00 m2</u>
(3) 均しコンクリート工(18N-8-40)	$V = 2.70 \times 2.45 \times 0.10 =$	<u>0.66</u>	<u>1.00 m3</u>
(4) 型砕工(鉄筋構造物)			
底 版	$A1 = (2.50 + 2.25) \times 0.30 \times 2 = 2.85$		
壁-外	$A2 = (2.50 + 2.25) \times 2.00 \times 2 = 19.00$		
壁-内	$A3 = (1.90 + 1.65) \times 2.00 \times 2 = 14.20$		
φ 300控除	$-A4 = 0.32 \times 0.32 \times \pi / 4 \times 4 = -0.32$		
	$\Sigma A =$	<u>35.73</u>	<u>36.00 m2</u>

弁室築造工(2/3)

項 目	算 式	数 量	計
(5) コンクリート工(鉄筋24N-12-20)			
底版	$V1 = 2.50 \times 2.25 \times 0.30 = 1.69$		
壁	$V2 = 2.00 \times (2.50 + 1.65) \times 2 \times 0.30 = 4.98$		
φ 300控除	$-V3 = 0.32 \times 0.32 \times \pi/4 \times 0.30 \times 2 = -0.05$		
排水ピット	$-V4 = 0.20 \times 0.20 \times 0.10 = 0.00$		
	$\Sigma V =$	<u>6.62</u>	<u>7.00 m³</u>
(6) 鉄筋工 (SD345 D13)	$W =$ 設計図 鉄筋質量表より	<u>238.4</u>	<u>238.00 kg</u>
(7) 水膨張ゴム			
	$L = (0.30 \times \pi + \overset{\text{重ね代}}{0.50}) \times 2 = 2.88$		
	$L = (2.20 + 1.95 + \overset{\text{重ね代}}{0.50}) \times 2 = 9.30$		
	$\Sigma L =$	<u>12.18</u>	<u>12.00 m</u>
(8) 足掛金物		<u>6</u>	<u>6 個</u>

弁室築造工(3/3)

項 目	算 式	数 量	計
(9) 鉄 蓋	SUS304 材工共 N=	<u>1</u>	<u>1 個</u>
(10) 埋込管	ボイドφ100×3mm×4000mm L= 0.30 × 4 = 1.20 N=	<u>1</u>	<u>1 本</u>

2. バイパス管布設工

φ250 DIP(GX)布設工

計第

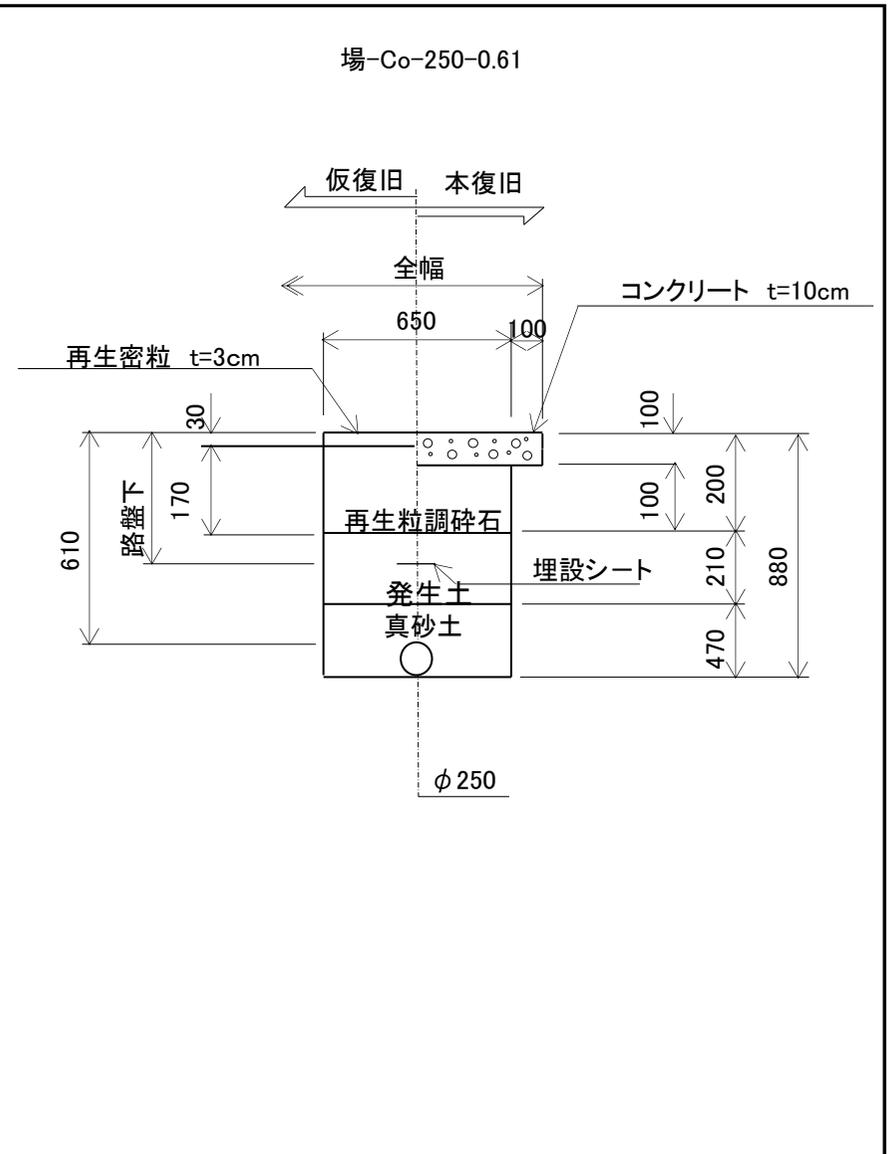
号

土工延長計算書(φ250)

場-Co-250-0.81			場-Co-250-0.61			場-Co-250-0.85			場-Co-250-1.04			場-Co-250-1.07		
位置	延長及び個数	備考												
平面図	1.102		平面図	7.769		平面図	1.074		平面図	1.500		平面図	1.500	
合計	1.102		合計	7.769		合計	1.074		合計	1.500		合計	1.500	
	1.1 m			7.8 m			1.1 m			1.5 m			1.5 m	

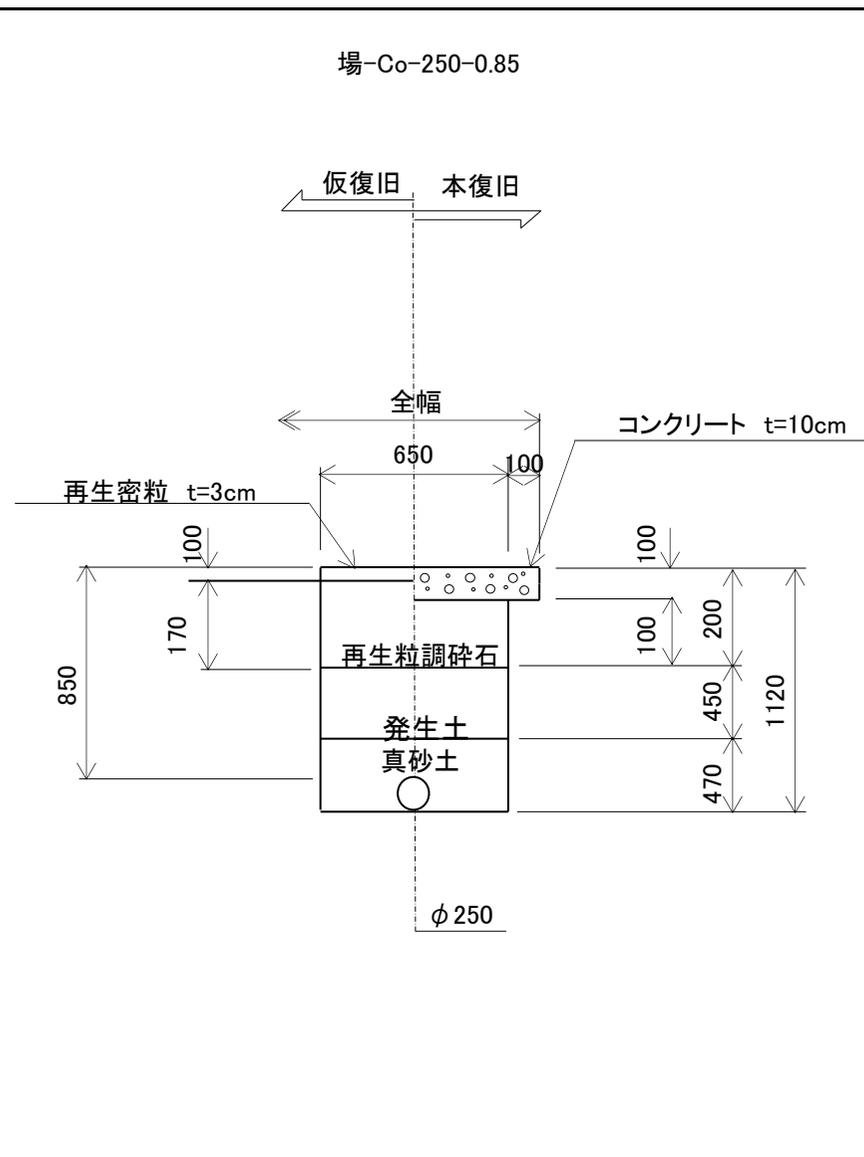
場-Co-250-0.61

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²
床 掘	機 械	0.65 × 0.78 × 1.00 m	0.51 m ³
埋 戻	真砂土	$(0.65 \times 0.47 - \pi/4 \times 0.27^2) \times 1.00$	0.25 m ³
埋 戻	発生土	0.65 × 0.21 × 1.00 m	0.14 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²
残土処理	Con	0.65 × 0.10 × 1.00 m	0.07 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 0.51 - 0.14 / 0.9	0.35 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²



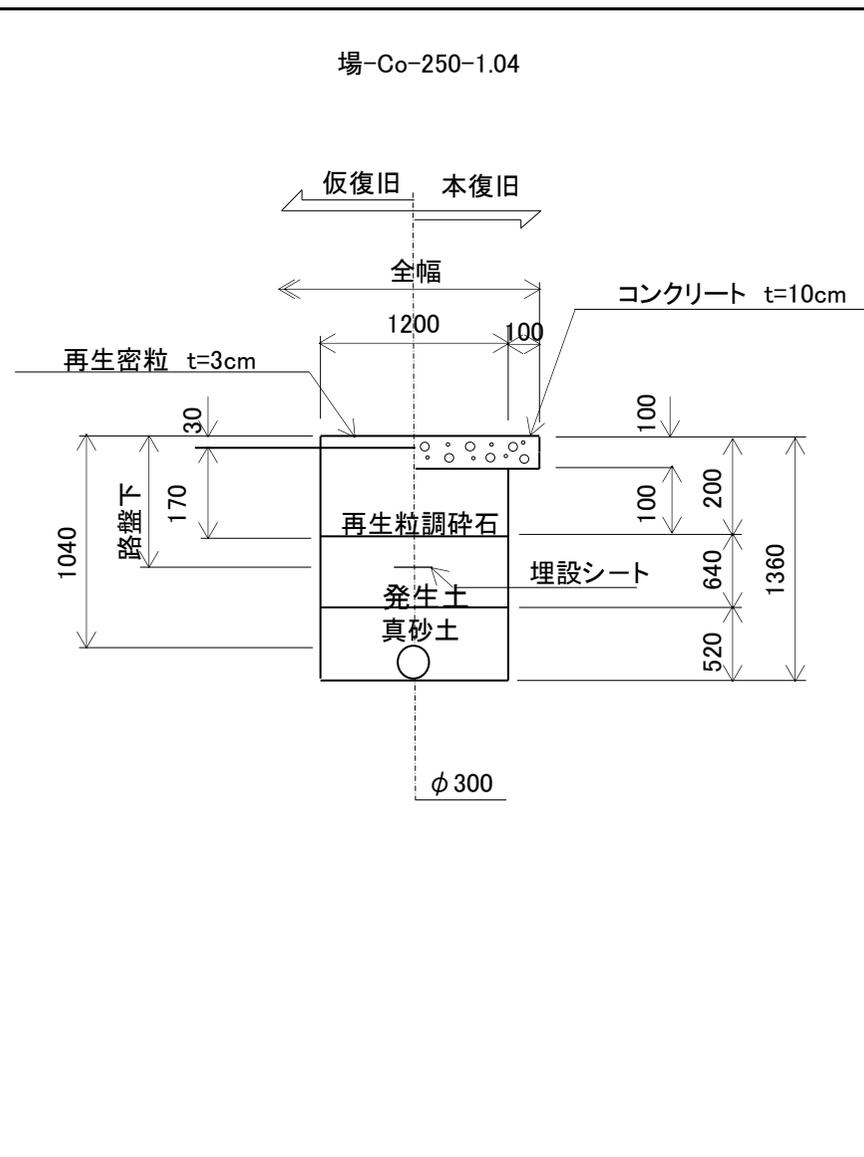
場-Co-250-0.85

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²
床 掘	機 械	0.65 × 1.02 × 1.00 m	0.66 m ³
埋 戻	真砂土	$(0.65 \times 0.47 - \pi/4 \times 0.27^2) \times 1.00$	0.25 m ³
埋 戻	発生土	0.65 × 0.45 × 1.00 m	0.29 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	0.65 × 1.00	0.65 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²
残土処理	Con	0.65 × 0.10 × 1.00 m	0.07 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 0.66 - 0.29 / 0.9	0.34 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.65 × 1.00 m	0.65 m ²



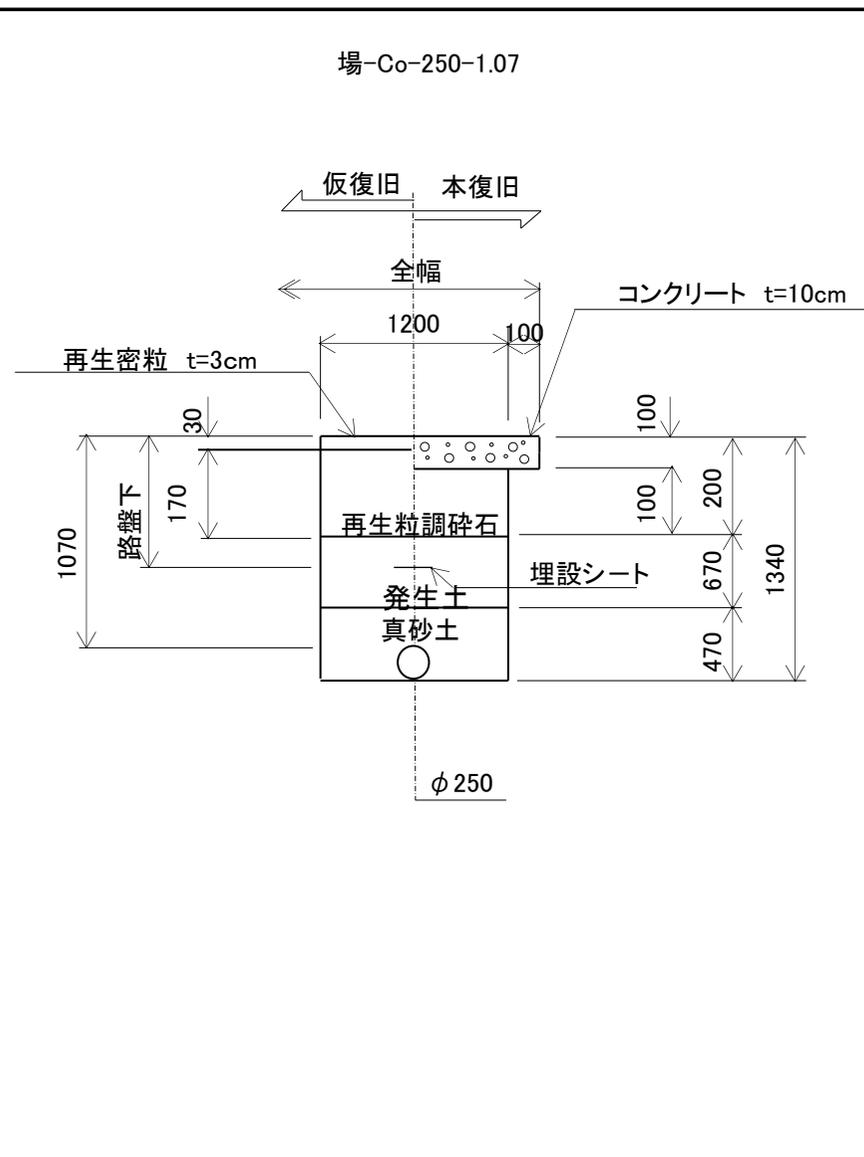
場-Co-250-1.04

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	1.20 × 1.00 m	1.20 m ²
床 掘	機械	1.20 × 1.26 × 1.00 m	1.51 m ³
埋 戻	真砂土	$(1.20 \times 0.52 - \pi/4 \times 0.32^2) \times 1.00$	0.54 m ³
埋 戻	発生土	1.20 × 0.64 × 1.00 m	0.77 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	1.20 × 1.00 m	1.20 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	1.20 × 1.00 m	1.20 m ²
残土処理	Con	1.20 × 0.10 × 1.00 m	0.12 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 1.51 - 0.77 / 0.9	0.65 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²



場-Co-250-1.07

	規 格	算 式	数 量
切 断	Co t=10cm	1.00 × 2 条	2.00 m
破 碎	Co t=10cm	1.20 × 1.00 m	1.20 m ²
床 掘	機械	1.20 × 1.24 × 1.00 m	1.49 m ³
埋 戻	真砂土	$(1.20 \times 0.47 - \pi/4 \times 0.27^2) \times 1.00$	0.51 m ³
埋 戻	発生土	1.20 × 0.67 × 1.00 m	0.80 m ³
上層路盤	再生粒調碎石 t=17cm	1.20 × 1.00 m	1.20 m ²
仮 復 旧	As t=3cm	1.20 × 1.00 m	1.20 m ²
残土処理	Con	1.20 × 0.10 × 1.00 m	0.12 m ³
残土処理	土 砂	床掘工 発生土埋戻 1.49 - 0.80 / 0.9	0.60 m ³
本復旧	Co t=10cm	0.70 × 1.00 m	0.70 m ²



φ250 DIP(GX) 材料集計表(1/2)

材 料	形状・寸法	一個 当り延 長	平面図		撤去平面図																計		
			本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	本数	布設長	
ダクタイトル鑄鉄管 甲切管	1種管 φ250		(1)	0																		1本計上 (1)	0
ダクタイトル鑄鉄管 乙切管	1種管 φ250		(3)	3,609																		(3)	3,609
両受曲管	DIP(GX) φ250×22 1/2°	160	3	480																		3	480
片受曲管	DIP(GX) φ250×90°	850	1	850																		1	850
片受曲管	DIP(GX) φ250×45°	570	3	1,710																		3	1,710
片受曲管	DIP(GX) φ250×22 1/2°	460	1	460																		1	460
継ぎ輪	DIP(GX) φ250	250	1	250																		1	250
空気弁付消火栓 (渦巻式フランジT字)	DIP(GX) φ250、7.5K	570	(1)	570																		(1)	570
耐震型不断水割T字管 (K形挿し口付)	DIP用 φ300*250	1113	(1)	1,113																		(1)	1,113
耐震型不断水割T字管 (K形挿し口付)	DIP用 φ250*250	1083	(1)	1,083																		(1)	1,083
仕切弁BOX	H=0.70		(2)																			(2)	
切管用挿し口リング	タッピンねじ式 φ250(GX)		(切管材料表より)																			3	
接合部品セット	異形管用 φ250(GX)		9	両22° 6+片90° 1+片45° 3+片22° 1+継輪2-G-Link4																		9	
G-Link	φ250(GX)		4																			4	
耐摩耗性ゴム板	W350 t=6mm		(1)	0.6																		(1)	0.6

DIP(GX) φ250 L=5.00 切管材料表

No.	切管調整図					切断溝切 (○)	溝切加工 (●)	切断 (×)	No.	切管調整図					切断溝切 (○)	溝切加工 (●)	切断 (×)
	甲切管	残管	乙切管							甲切管	残管	乙切管					
1	GX 残管 1.391	GX 平面図 1.352	K GX 平面図 1.352	K x	GX 平面図 0.905	3		1									
計										直管本数	甲切管 (1本)	残管	乙切管 (6本)	切断溝切 3	溝切加工	切断	
										1		1.391	3.609	挿し口加工 3		1	

管布設工 φ250 DIP (GX)

工 種	種 別	位 置	算 式	単 位	小 計	計
鑄鉄管据付工	φ250		総実長 10.125 - 不断水 2.196	m	7.929	7.9
GX継手工	異形管部 φ250		(材料集計表より)	口	9	9
GX継手工	G-Link φ250			口	4	4
鑄鉄管切断 溝切加工	φ300(GX)		(切管材料表より)	口	3	3
挿し口加工	タッピンねじ式 φ250(GX)		(切管材料表より)	口	3	3
空気弁付消火栓設置工 (渦巻式フランジT字管)	DIP(GX) φ250、7.5K		(材料集計表より) 材工共 BOX含む	箇所	1	1
耐震型不断水割T字管 (K形挿し口付)	DIP用 φ300*250		(材料集計表より) 材工共 BOX、ユニバーサルジョイント付継ぎ足しキー含む	箇所	1	1
耐震型不断水割T字管 (K形挿し口付)	7.5K φ250*250		(材料集計表より) 材工共 BOX、ユニバーサルジョイント付継ぎ足しキー含む	箇所	1	1
管理設シート			9.945 m	m	9.945	9.9
ロケーティング ワイヤー設置工			10.125 m	m	10.125	10.1
ポリスリーブ被覆工	φ250		総実長 10.125 材工共	m	10.125	10.1
積上技術管理費						
通水試験工	給水車不要		総実長 10.125 ÷ 1,250 m/日	日	0.01	0.01